

「みんなの学校」検討資料一式

【1】学校を取り巻く現状と課題

1. 児童・生徒数の将来推計
2. 多面的実態把握
3. 学校施設・運営面の教育課題

【2】基本方針

【3】学校再配置検討

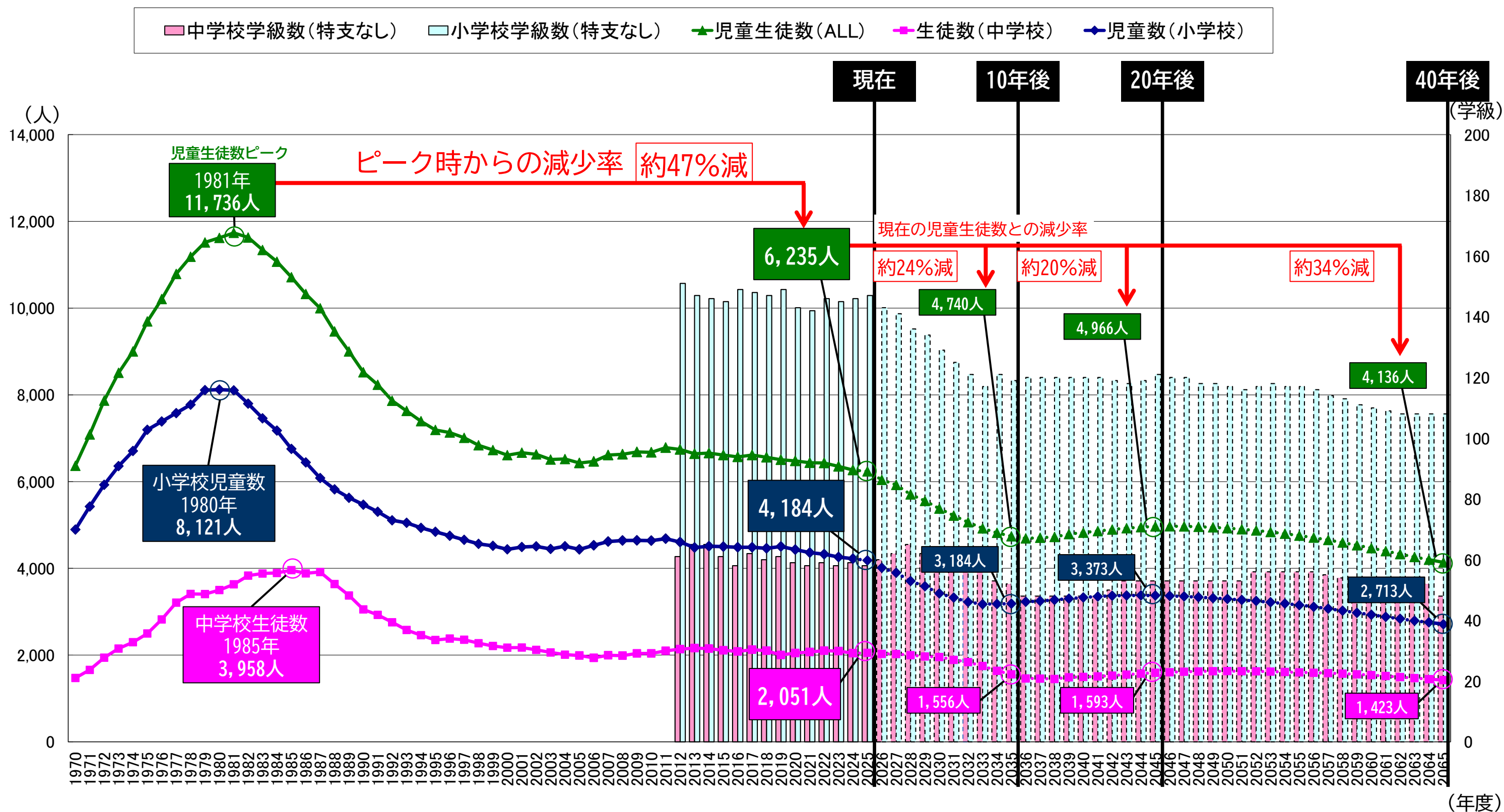
1. 東大和市公共施設再配置全体像
2. 学校再配置の検討
3. 学校再配置のスケジュール
4. 再配置後の児童生徒数・学級数の将来推計
5. 再配置後の通学区域

【１】学校を取り巻く現状と課題

1. 児童・生徒数の将来推計
 - (1) 市全体
 - (2) 学校別
2. 多面的実態把握
 - (1) 施設一覧
 - (2) 学校配置
 - (3) 通学区域
 - (4) 通学路の状況
 - (5) 敷地の状況
 - (6) 小・中学校における現状コストの把握
 - (7) 学校を取り巻く現状
3. 学校施設・運営面の教育課題

1. 児童生徒数・学級数の将来推計

(1) 市全体



- 児童生徒数合計のピークは1981年度の11,736人、小学校は1980年度の8,121人、中学校は1985年度の3,958人となっている。
- 2025年度の児童生徒数合計は6,235人で、ピーク時から約47%減少している。
- 今後10年間で約24%、20年間で約20%、40年間で約34%の減少予測となっている。

推計方法 : コーホート要因法で推計。コーホート要因法は、自然増減と社会増減の仮定に基づいて、ある年(期間)に生まれた集団の人口変化を一定期間観察することで将来人口を推計する方法
 【基準年 令和6年度5月1日現在の住民基本台帳人口】
 開発動向反映: 東大和市の開発動向として、2028年度～2029年度にかけて第八小学校区で391戸の開発動向を反映

1. 児童生徒数・学級数の将来推計

(2) 学校別

		10年前										現在										10年後										6学級以下 1学級・2学級・3学級・4学級・5学級										20年後	
地域名	学校名	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045											
北東地域	第一中	454	430	458	438	450	461	465	456	460	443	439	432	441	414	407	394	408	406	388	370	330	302	282	292	304	306	310	314	319	324	329											
		13	12	13	12	13	13	12	13	13	13	12	12	14	14	13	12	12	12	13	12	11	10	9	9	9	9	9	10	12	12	12											
	第一小	461	456	464	474	482	488	498	481	468	452	458	444	435	437	416	383	359	334	322	309	315	318	320	323	326	329	333	336	338	340	343											
		14	14	15	15	16	16	17	17	16	16	17	16	15	16	15	14	13	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12											
	第四小	459	466	463	439	437	430	417	398	382	383	381	379	356	349	327	314	300	294	292	287	295	310	315	321	327	333	339	343	347	350	351											
14		15	15	14	13	13	13	13	13	13	13	13	13	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12												
北西地域	第五中	270	283	295	278	277	278	284	283	287	275	287	286	293	301	288	299	302	294	286	262	248	238	228	223	209	207	205	205	204	204	204											
		8	8	9	9	9	9	9	9	8	9	8	10	10	10	9	9	9	9	10	9	9	9	9	8	7	7	6	6	6	6	6											
	第七小	312	286	300	285	296	306	310	331	335	362	371	375	374	366	342	338	313	293	275	262	261	242	239	236	234	232	231	231	231	232	233											
		12	12	12	11	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12											
	第九小	277	280	284	287	287	294	280	275	260	257	260	223	227	212	216	199	190	192	186	187	182	187	188	189	191	192	194	195	197	198	199											
10		11	11	12	12	11	9	9	8	8	8	9	10	9	10	9	8	8	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6												
南東地域	第三中	524	535	521	496	446	436	453	462	459	458	481	459	439	438	438	452	437	421	406	354	343	313	336	326	333	335	338	343	349	355	361											
		15	15	15	14	14	13	13	13	13	13	14	13	13	14	14	15	14	14	13	11	11	10	11	12	12	12	12	12	12	12	12											
	第三小	287	272	293	285	287	268	237	246	243	239	245	215	217	200	198	184	178	176	169	180	170	180	182	185	189	193	197	201	204	207	210											
		9	8	9	10	10	9	8	10	9	9	9	10	11	10	10	9	8	8	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	8	10											
	第五小	544	521	481	490	497	474	468	464	474	470	460	483	497	459	439	417	404	382	365	374	376	384	389	395	400	405	408	410	410	408	404											
17		17	15	17	16	14	15	15	17	18	18	17	18	17	16	15	14	13	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12												
第六小	317	312	321	343	339	341	343	336	329	334	337	313	300	274	263	248	233	230	226	236	237	234	236	239	243	247	250	254	257	260	262												
	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	11	11	11	11	11	11	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12												
南西地域	第二中	335	328	330	336	288	334	330	331	318	298	278	261	244	221	208	201	180	180	169	163	154	132	143	156	194	200	206	214	222	229	236											
		10	9	10	10	10	10	10	9	9	9	9	9	8	8	7	7	6	6	6	6	6	5	5	5	6	6	7	8	9	9	9											
	第二小	654	681	673	642	640	602	552	517	481	473	463	396	378	345	335	303	314	312	329	341	359	393	390	389	388	388	387	386	384	380	376											
		20	21	21	19	19	18	17	17	16	16	17	13	13	12	12	11	11	11	11	11	11	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12											
	第四中	526	508	520	552	541	538	539	569	567	571	566	591	608	625	628	610	564	537	499	490	481	476	470	453	449	448	449	452	456	461	463											
		15	14	15	15	15	14	14	15	15	15	15	16	17	19	19	18	17	16	15	15	15	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14											
	第八小	711	710	674	646	637	612	636	636	644	650	644	650	637	636	673	686	690	685	687	677	650	642	649	655	659	661	660	655	645	633	620											
22		23	21	19	19	18	19	20	21	21	22	23	22	22	22	23	23	22	21	24	24	24	24	24	24	24	24	23	22	21	21												
第十小	480	503	534	571	601	616	622	644	645	603	565	534	479	428	378	349	344	326	323	327	339	339	339	341	344	348	352	357	362	368	375												
	15	16	17	18	20	20	20	21	21	21	19	18	16	15	14	13	13	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12												

凡例

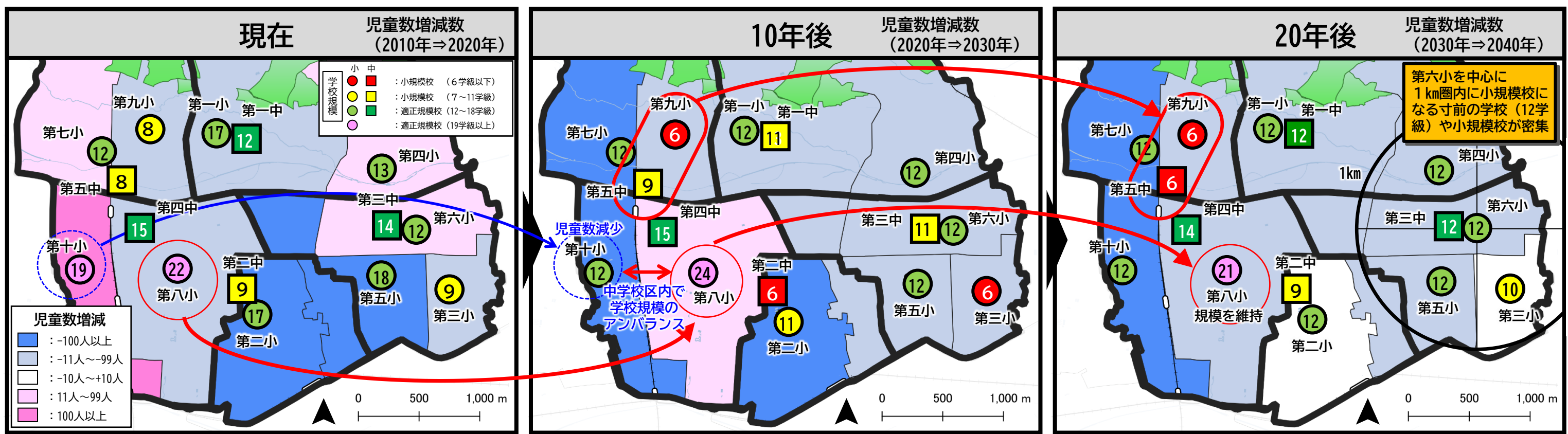
19学級以上

7~11学級

6学級以下

上段：児童生徒数（人）

下段：学級数（学級）



2. 多面的実態把握

(1)施設一覧

● 小学校

■ 築40年以上

令和7年5月1日現在

No	施設名	所在地	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建築年度 (和暦)	築年数 (年)	構造	普通学級数 在籍者数	特別支援学 級児童数	通常学級	特別支援 学級数
1	第一小学校	奈良橋4-573	15,132	4,840	S41	59	R C	458	-	17	-
2	第二小学校	南街3-61-2	12,362	6,149	S40	60	R C	463	-	17	-
3	第三小学校	清原4-1312-2	14,857	5,603	S41	59	R C	208	37	9	5
4	第四小学校	狭山5-1038	12,836	5,122	S42	58	R C	381	-	13	-
5	第五小学校	向原1-11	16,675	5,661	S43	57	R C	460	-	18	-
6	第六小学校	仲原1-5-1	15,478	4,982	S43	57	R C	337	-	12	-
7	第七小学校	芋窪5-1171	14,187	5,577	S45	55	R C	371	-	12	-
8	第八小学校	立野3-1255	14,592	6,165	S48	52	R C	644	-	22	-
9	第九小学校	蔵敷2-546	13,215	4,876	S51	49	R C	218	42	8	6
10	第十小学校	上北台3-399	13,484	5,385	S54	46	R C	565	-	19	-
小学校合計			142,818	54,360				4,105	79	147	11

※築年数は2025年度を基準に算定しています。

● 中学校

■ 築40年以上

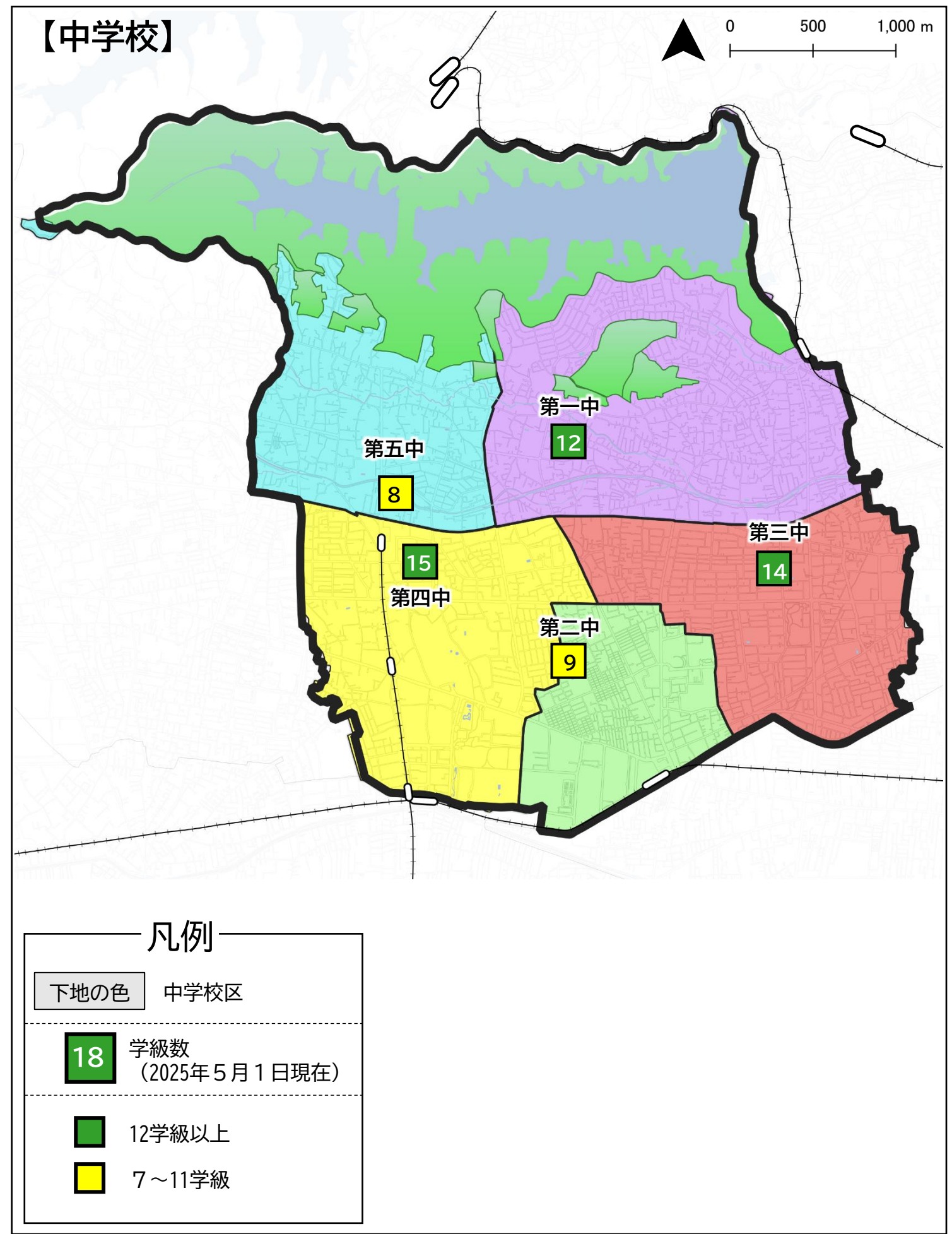
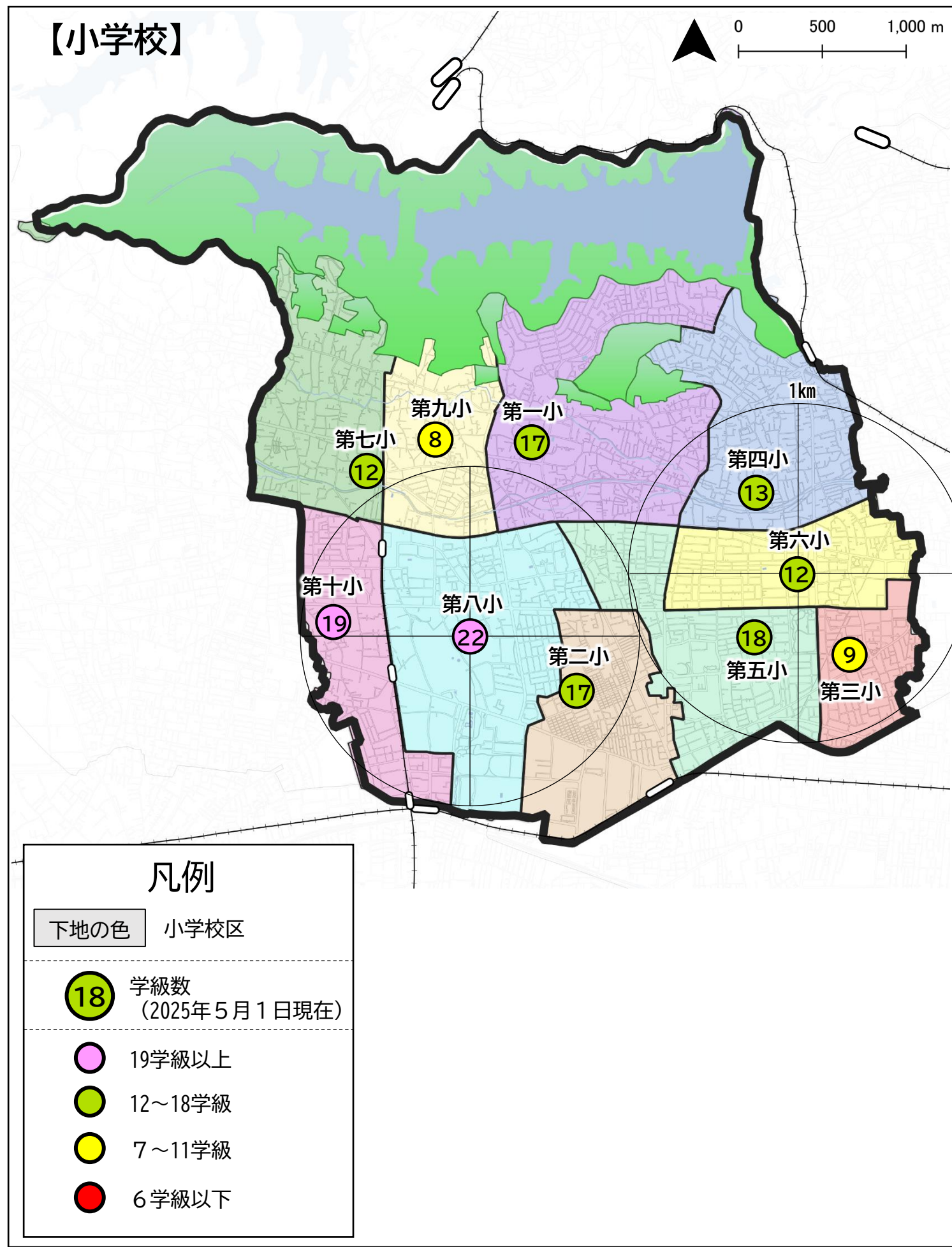
令和7年5月1日現在

No	施設名	所在地	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建築年度	築年数 (年)	構造	普通学級数 在籍者数	特別支援学 級生徒数	通常学級	特別支援 学級数
1	第一中学校	奈良橋3-530	26,443	6,796	S43	57	R C	417	22	12	3
2	第二中学校	南街3-60-4	14,379	5,625	S39	61	R C	278	-	9	-
3	第三中学校	仲原2-7	18,886	6,519	S47	53	R C	481	-	14	-
4	第四中学校	立野2-6-2	16,344	6,129	S50	50	R C	566	-	15	-
5	第五中学校	芋窪5-1119	16,720	6,434	S56	44	R C	246	41	8	6
中学校合計			92,772	31,503				1,988	63	58	9

※築年数は2025年度を基準に算定しています。

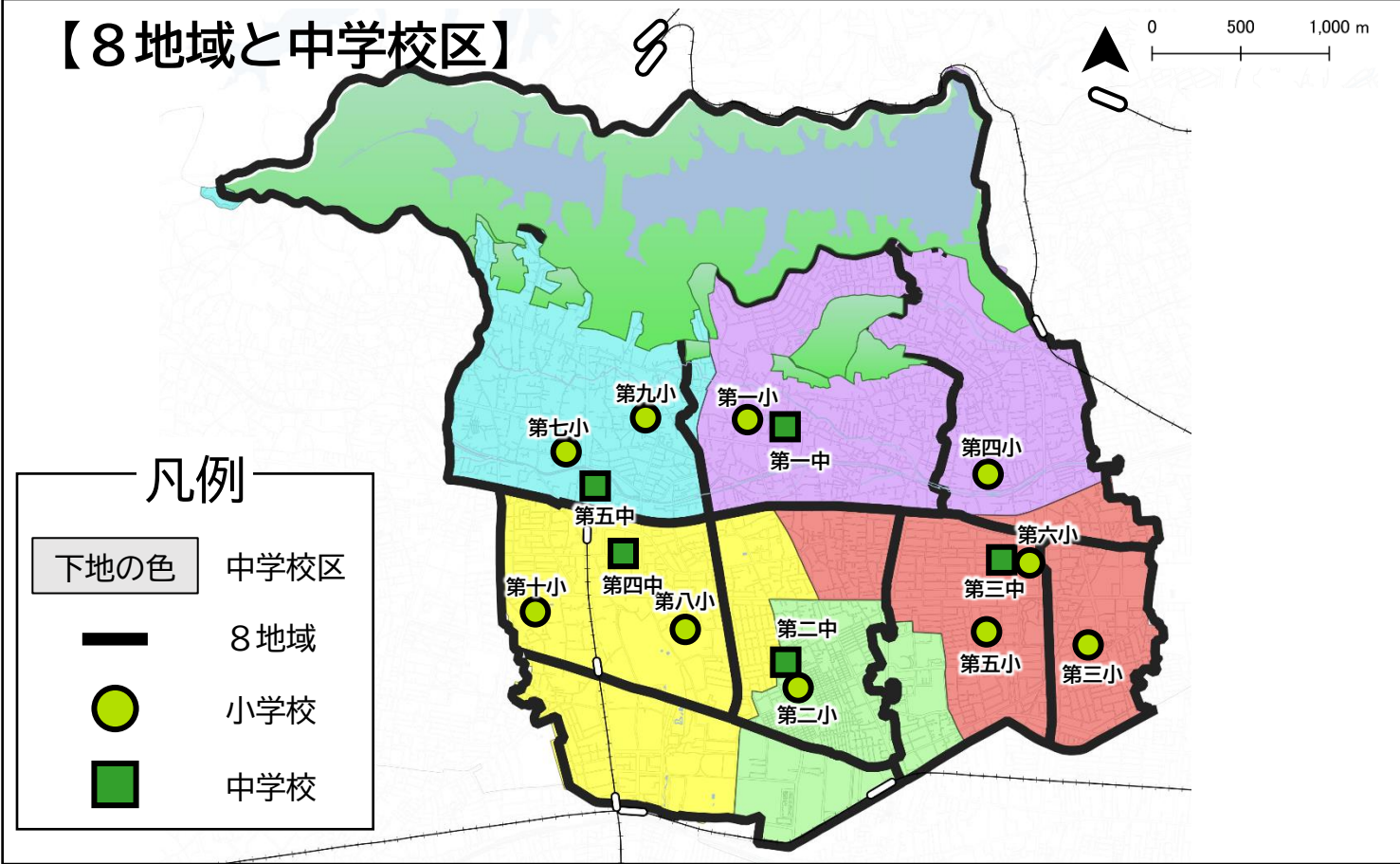
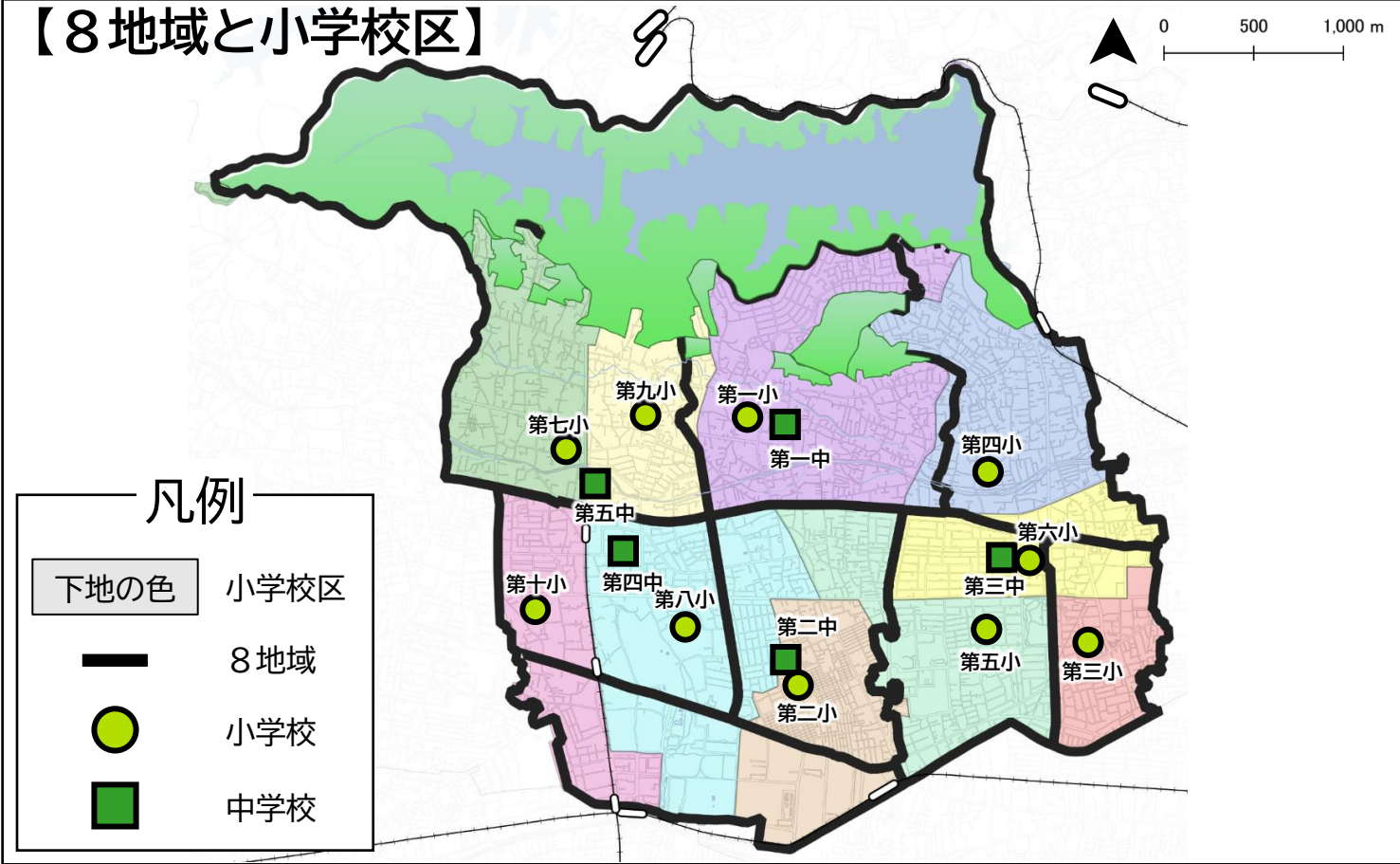
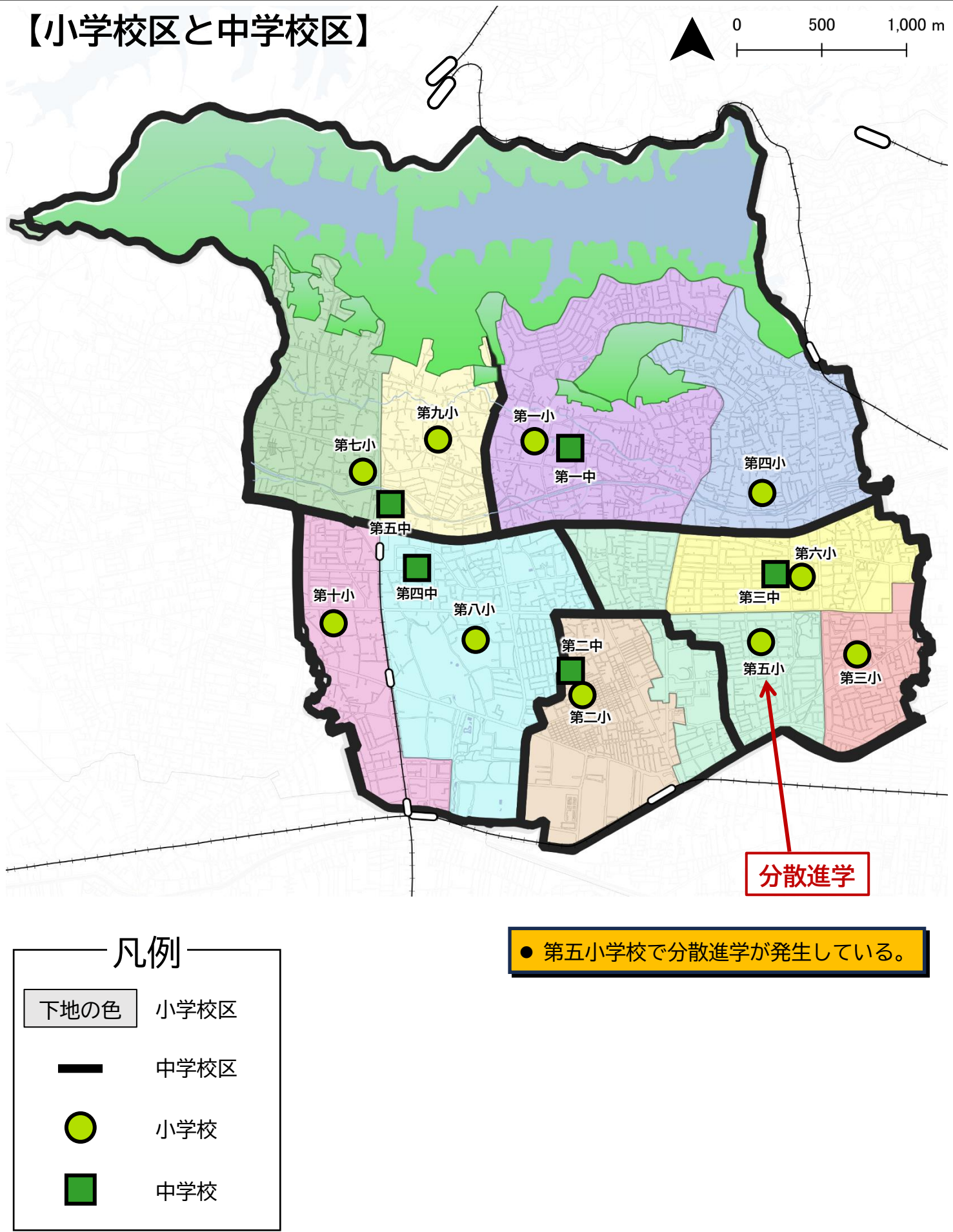
2. 多面的の実態把握

(2) 学校配置



2. 多面的の実態把握

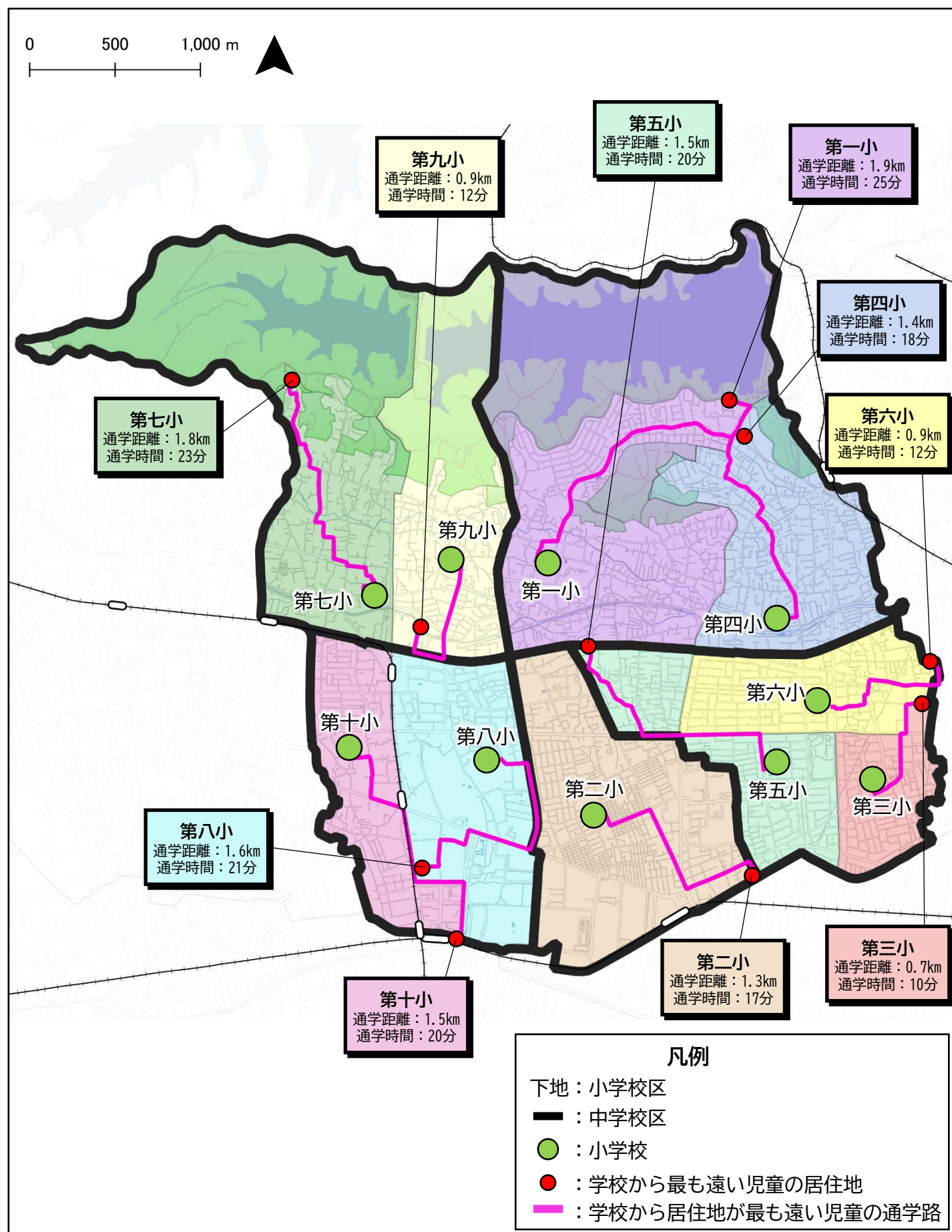
(3) 通学区域



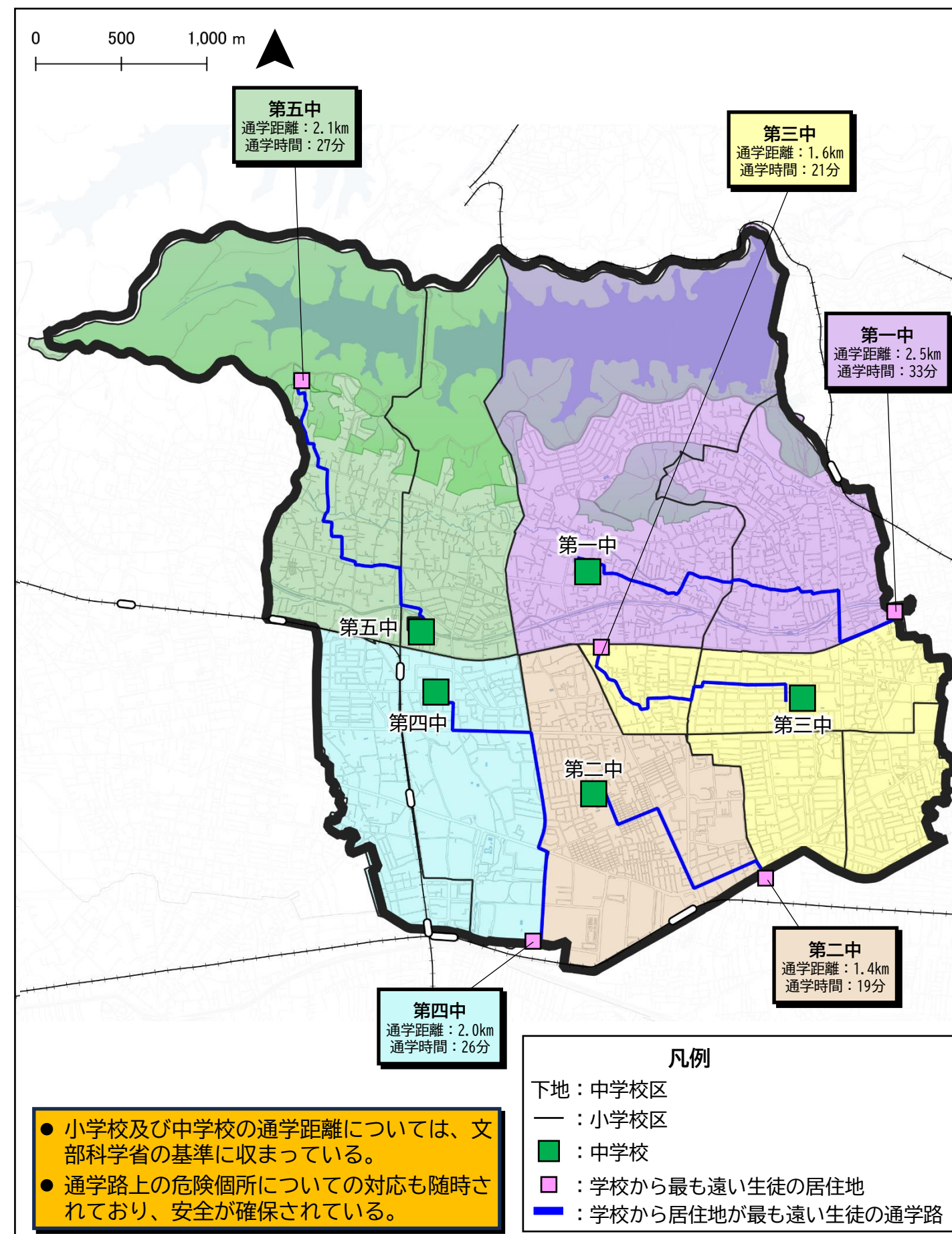
2. 多面的実態把握

(4) 通学路の状況

●小学校から居住地が最も遠い児童の通学路・距離・時間



●中学校から居住地が最も遠い生徒の通学路・距離・時間



文部科学省の通学距離基準
小学校：おおむね4km以内
中学校：おおむね6km以内

※各小・中学校区における学校から居住地が最も遠い児童・生徒の通学距離は、その学区内で児童・生徒の居住が確認できる地点から学校までの距離となる。
通学路上の危険箇所については、毎年度、保護者・学校・警察・道路管理者・教育委員会が合同で通学路を点検し、危険箇所への対応を検討し、対策を実施しているため、危険とされる場所はない。

2. 多面的実態把握

(5) 敷地の状況

① 第一中学校区

【第一中学校】

敷地面積：26,443㎡



【第一小学校】

敷地面積：15,132㎡



【第四小学校】

敷地面積：12,836㎡



2. 多面的実態把握

(5) 敷地の状況

② 第二中学校区

【第二中学校】

敷地面積：14,379㎡



【第二小学校】

敷地面積：12,362㎡



2. 多面的実態把握

(5) 敷地の状況

③ 第三中学校区

【第三中学校】

敷地面積：18,886㎡



【第三小学校】

敷地面積：14,857㎡



【第五小学校】

敷地面積：16,675㎡



【第六小学校】

敷地面積：15,478㎡

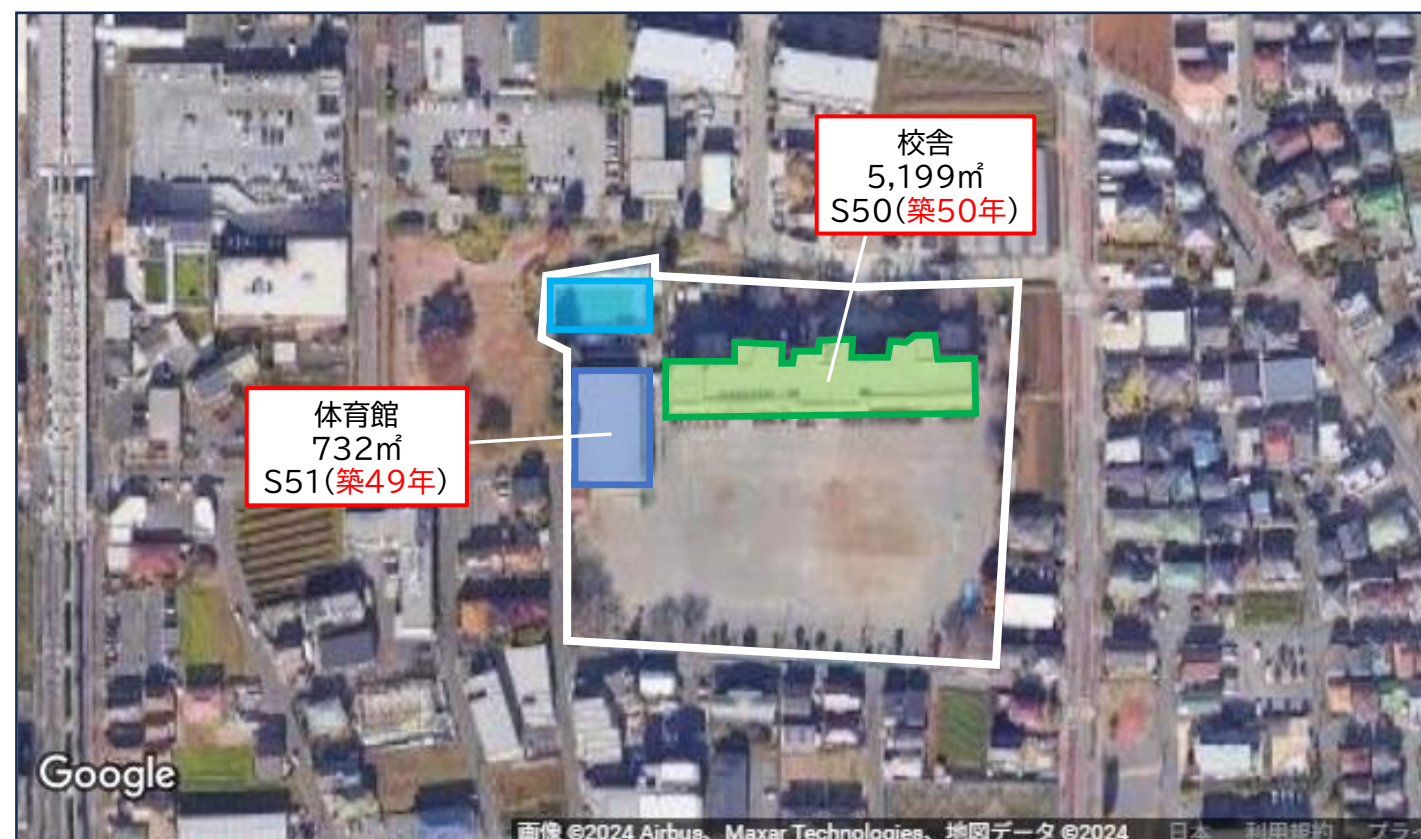


2. 多面的実態把握

(5) 敷地の状況

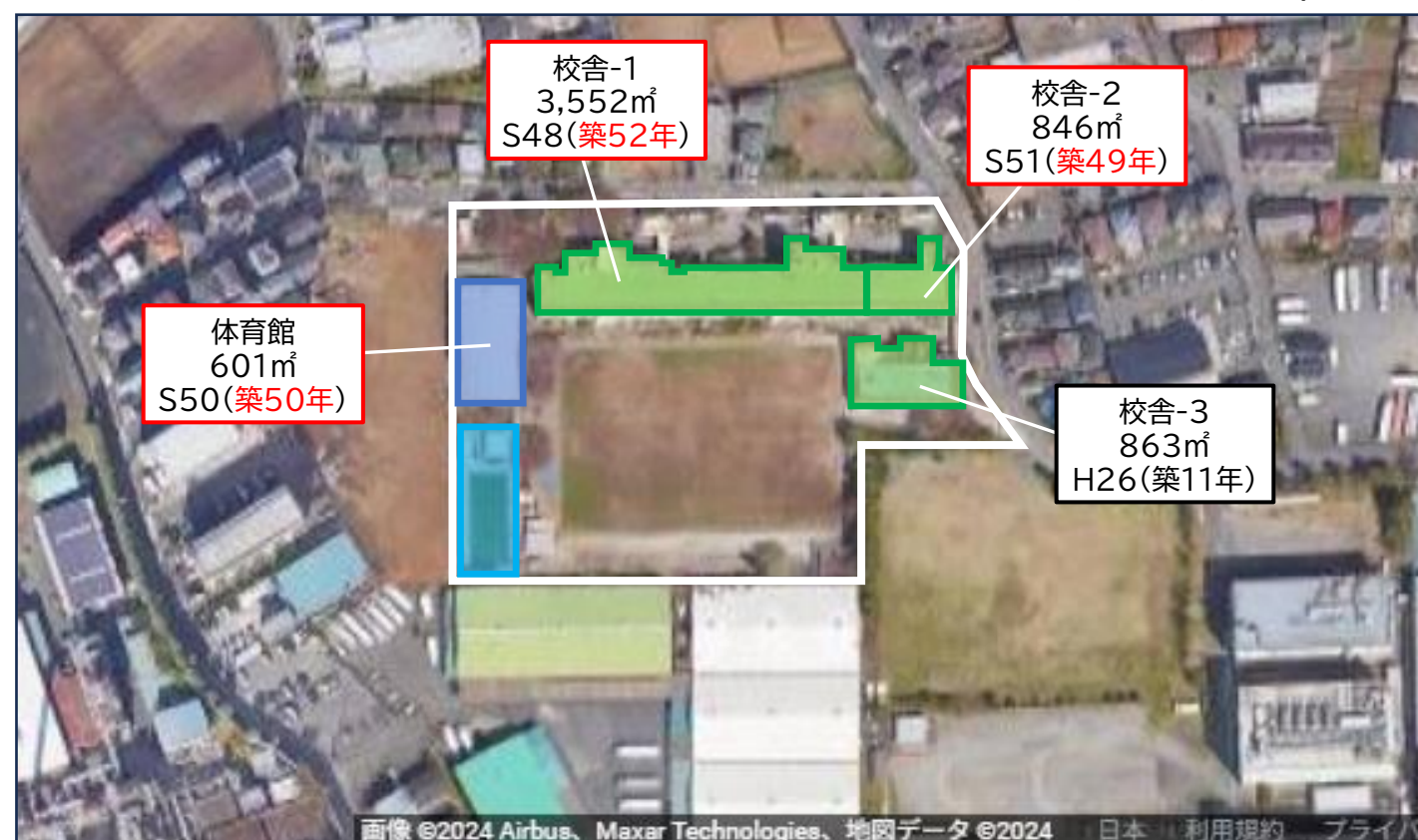
④ 第四中学校区 【第四中学校】

敷地面積：16,344㎡



【第八小学校】

敷地面積：14,592㎡



【第十小学校】

敷地面積：13,484㎡



2. 多面的実態把握

(5) 敷地の状況

⑤ 第五中学校区 【第五中学校】

敷地面積：16,720㎡



【第七小学校】

敷地面積：14,187㎡



【第九小学校】

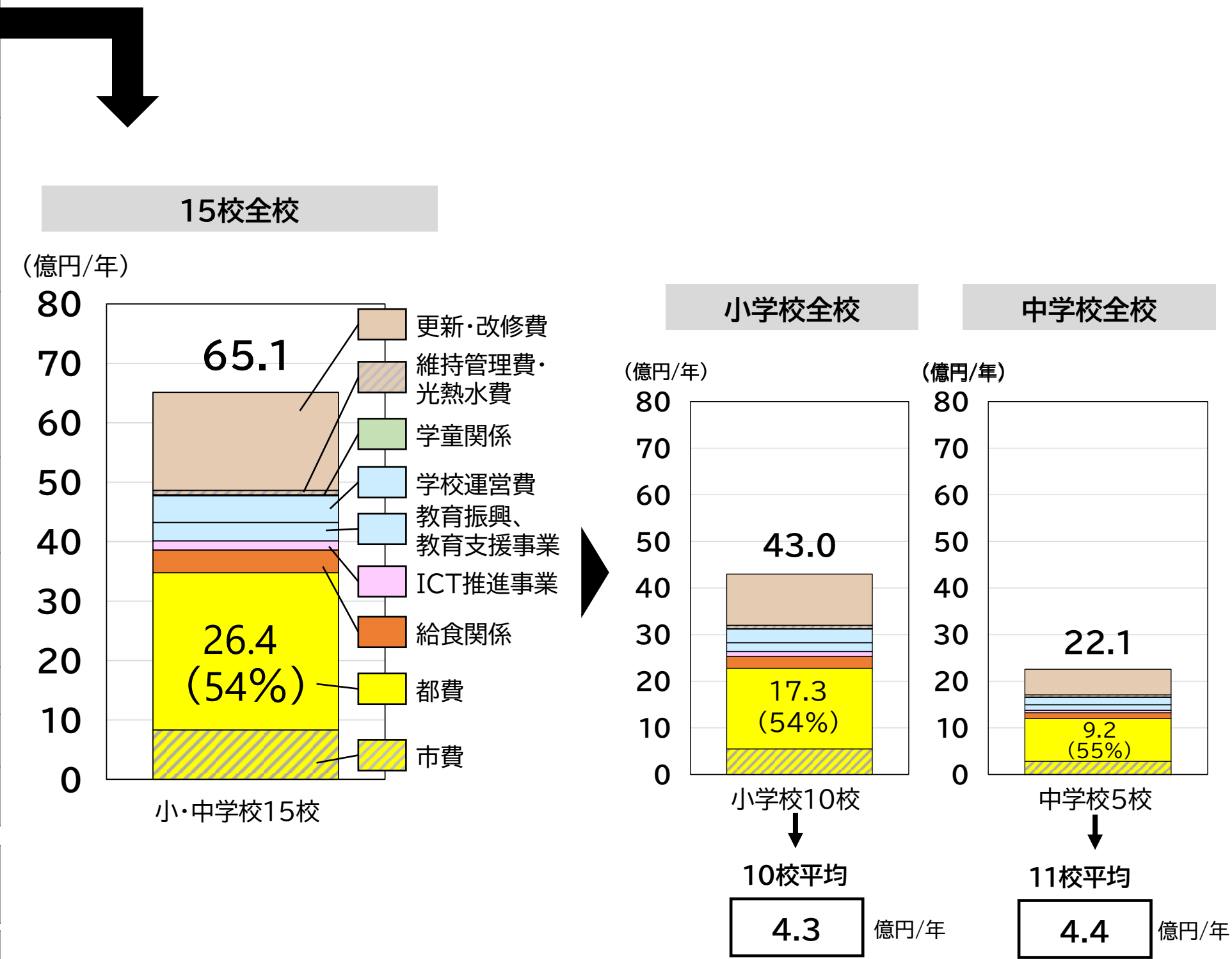
敷地面積：13,215㎡



2. 多面的実態把握

(6) 小・中学校における現状コストの把握(令和5年度)

施設面	更新・改修費	●「東大和市学校施設長寿命化計画(個別施設計画)令和4年1月」より、今後の維持・更新コスト(従来型)の30年間の総額の平均値	
	維持管理	・学校施設維持・管理事業 ・小学校環境整備事業 ・中学校環境整備事業	・体育館空調設備賃借料 ・照明設備改修工事費 ・芝生維持管理委託料 ・光熱水費 ・燃料費 等
管理運営面	学校運営費	・児童・生徒指導事業 ・教科書・指導書・副読本等購入事業 ・小学校運営 ・中学校運営	・健康診断委託料 ・学校遊具点検委託料 ・教材・備品購入費 ・学校運営協議会報酬 ・郵便料・印刷料 等
	教育振興・教育支援	・学校健康管理事業 ・教育指導管理事務 ・特別支援学級事業 ・スポーツ振興事業	・健康診断医師報償 ・子ども支援員謝礼 ・プール指導員謝礼 ・消耗品費 ・印刷製本費 等
新たな学習		・情報教育推進事業	・通信サービス費 ・ICT支援業務委託料 ・ソフトウェア購入費 等
教職員	都費	校長、教頭、教諭(担任・特別支援・専科・養護・栄養・日本語)、非常勤、事務、部活指導	※1人当たり 年間平均給与 (688.7万円)
	市費	栄養士・調理員	
		事務・司書・用務員	
		支援員・ALT・部活動外部支援員 等	
給食関連		・学校給食センター運営	・給食調理業務 ・給食室維持管理費 等
学童関連		・放課後子ども教室推進事業 ・青少年対策事業	・運営業務 ・スタッフ人件費 等
管理運営コストの合計			65.1 億円/年



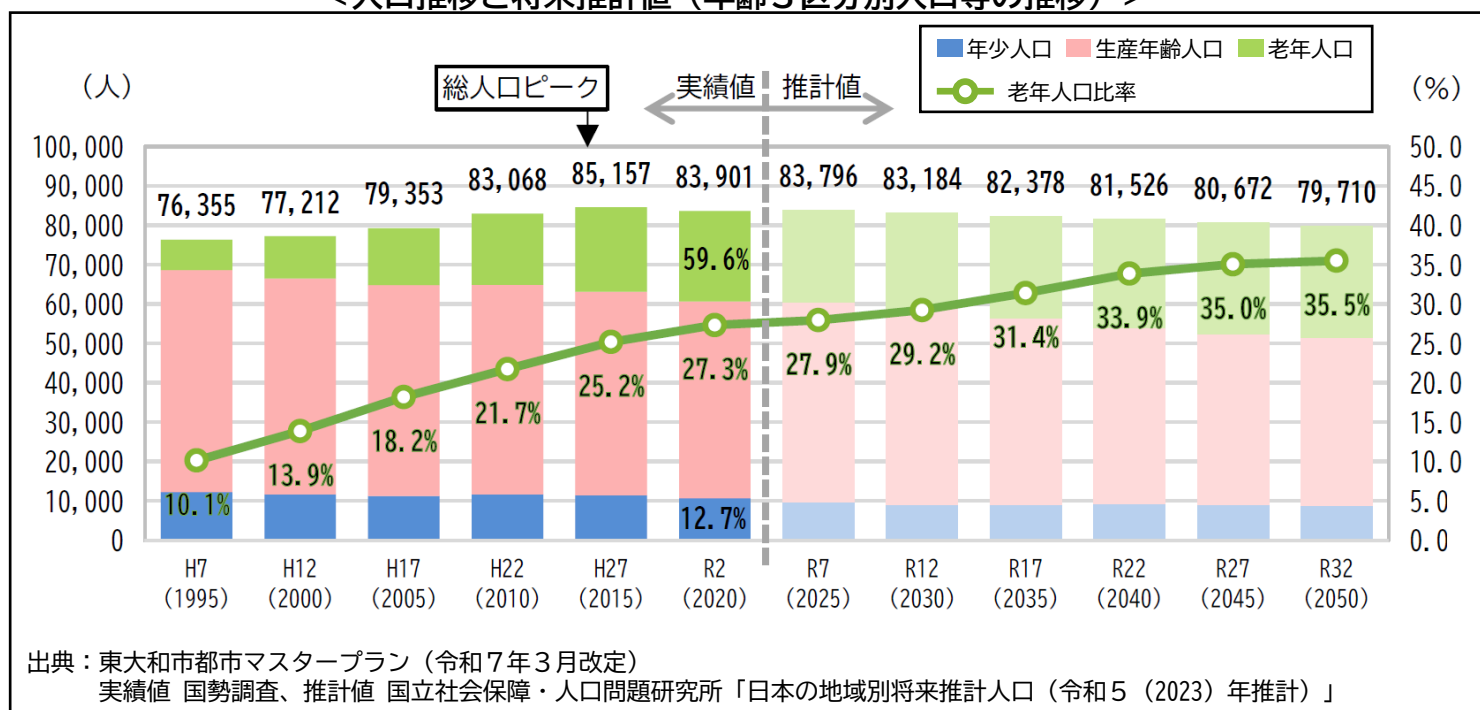
※上記数値は、基本的に市の令和5年度決算をもとに整理した
※都の職員人件費は、「東京都HP:都職員の給与の状況(参考資料)」より、令和4年度普通会計決算による職員給与費の状況より算出した
※市の職員人件費は、令和5年度決算における報酬、給料、職員手当、共済費、災害補償、退職年金を集計したものである
※小・中学校間で分かれてない費目は、学校数で按分したものである
※更新・改修費は、「東大和市学校施設長寿命化計画(個別施設計画)(令和4年1月)」上の今後30年間の維持・更新コスト(従来型)の平均値とした

2. 多面的実態把握

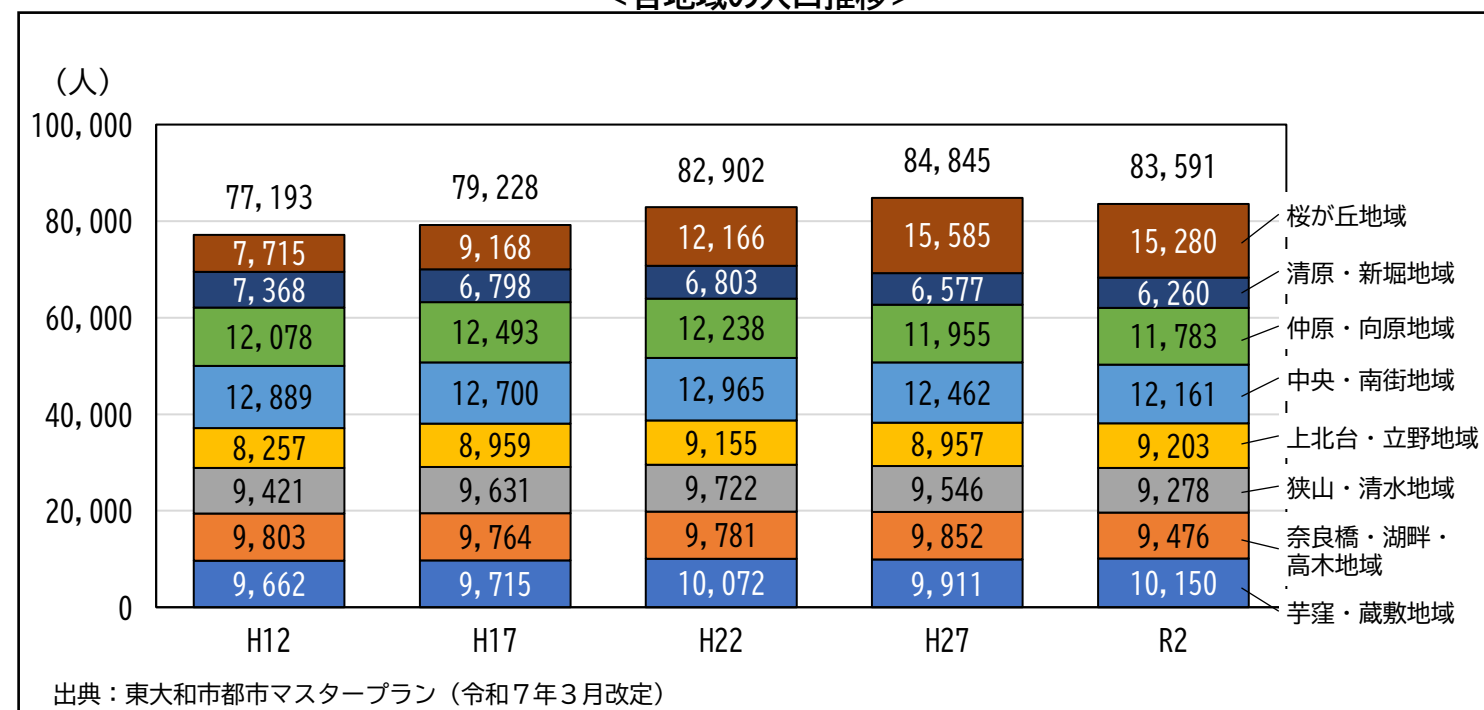
(7) 学校を取り巻く現状

① 人口状況

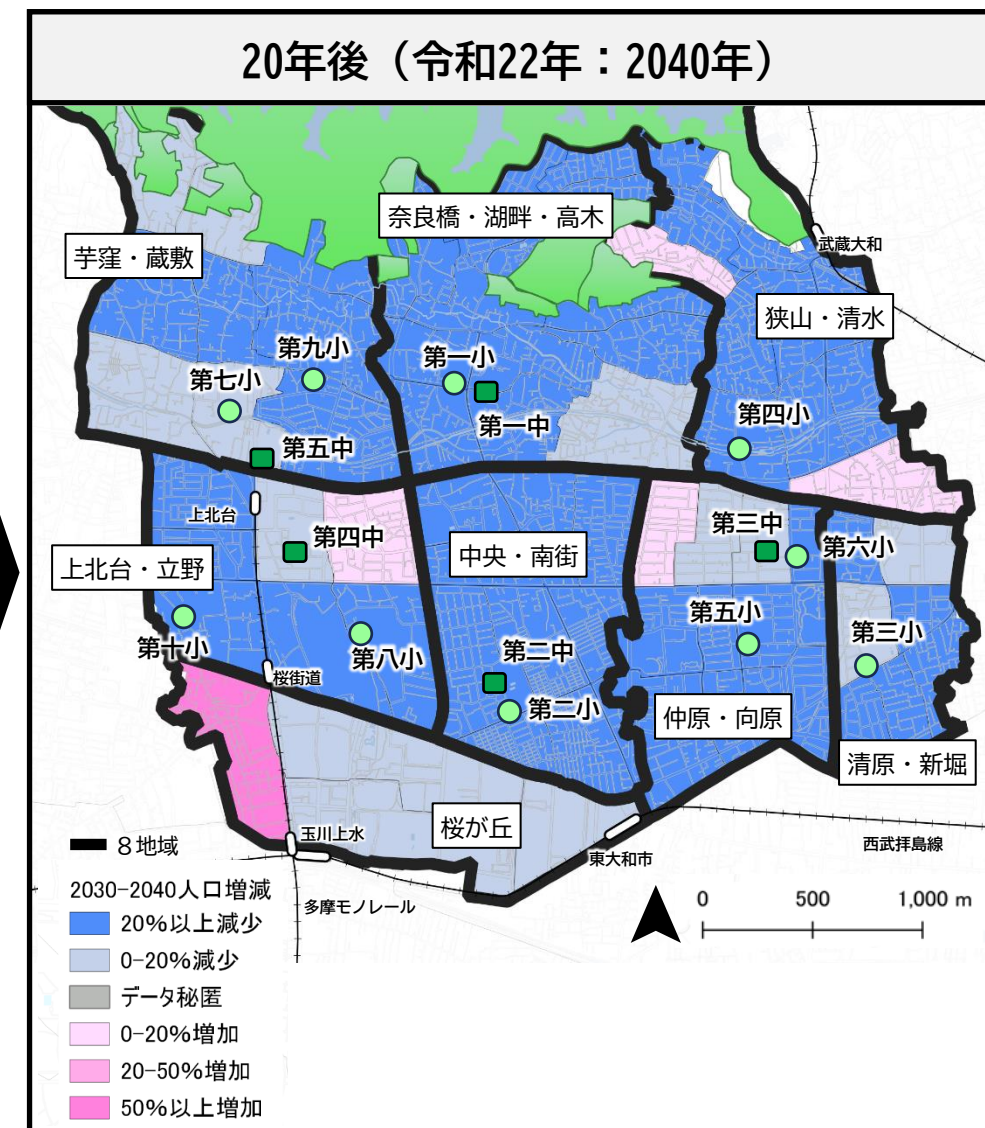
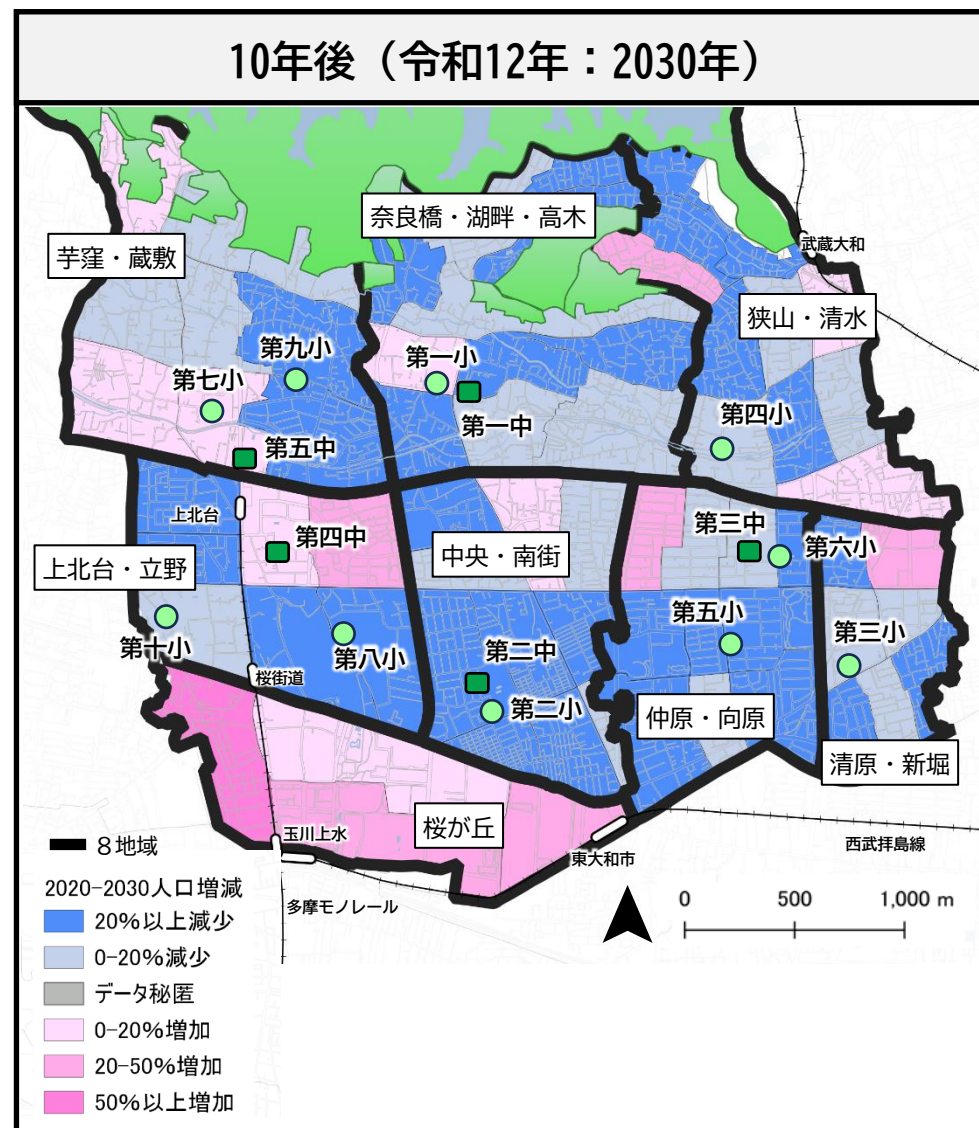
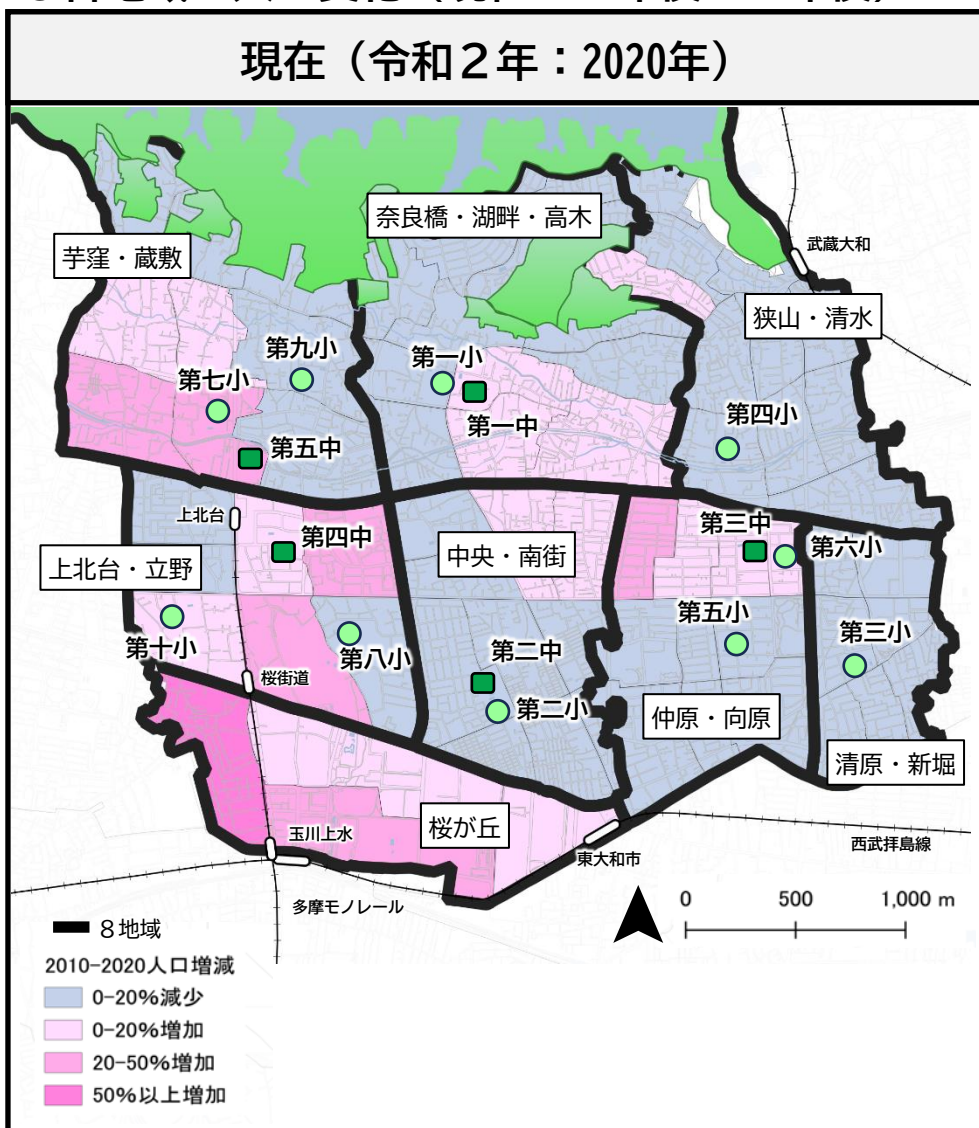
<人口推移と将来推計値（年齢3区分別人口等の推移）>



<各地域の人口推移>



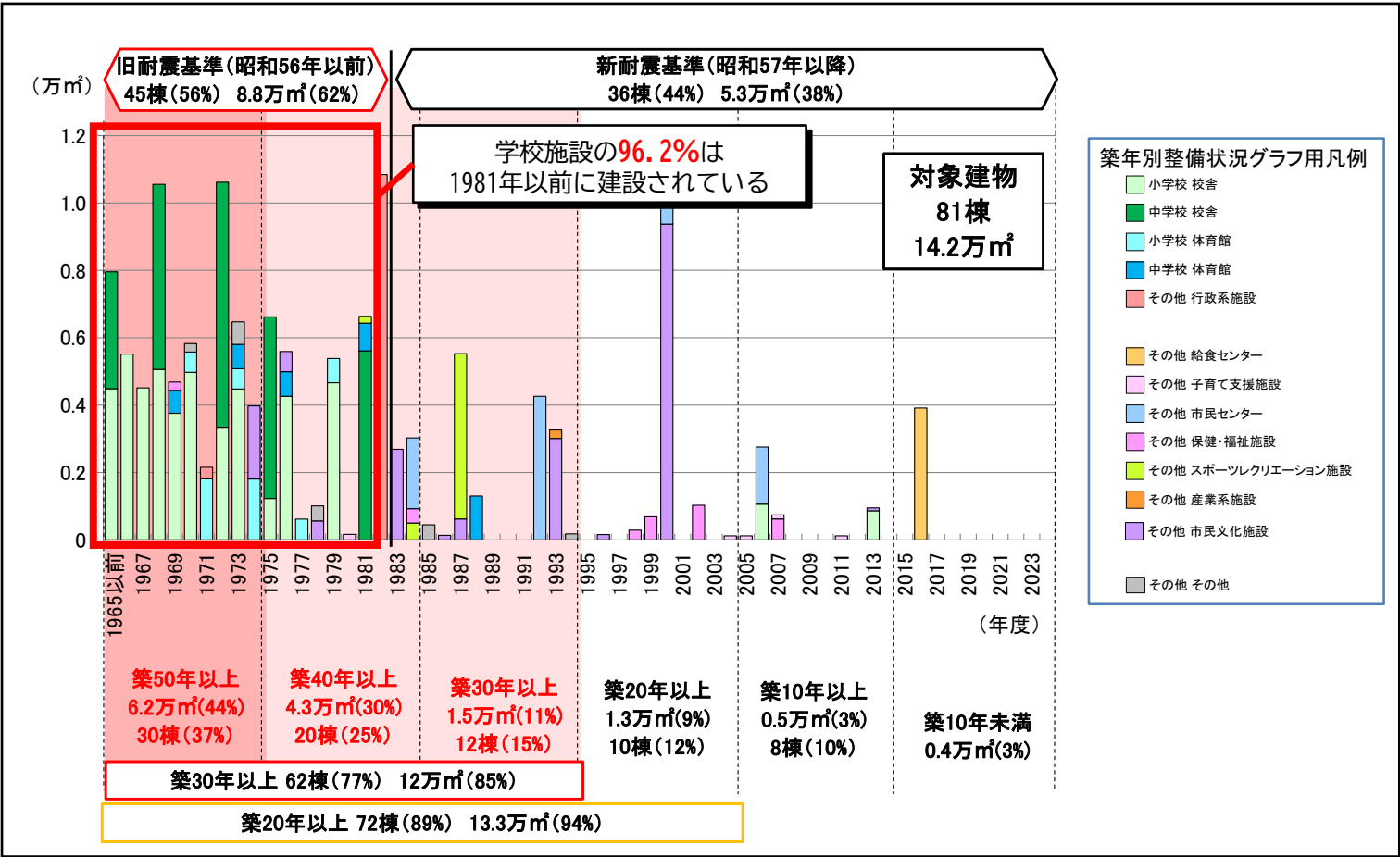
●各地域の人口変化（現在→10年後→20年後）



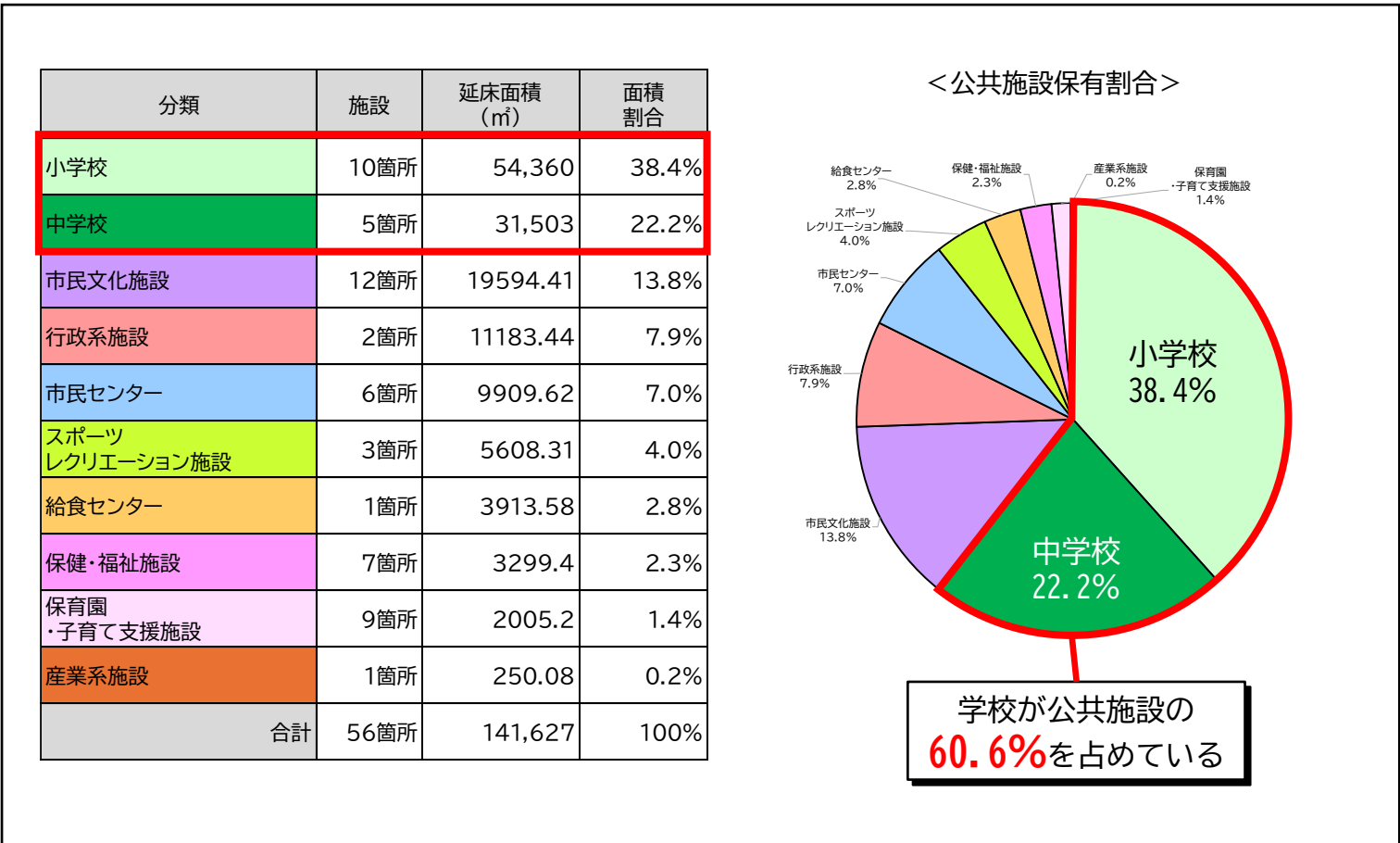
2. 多面的実態把握

② 施設状況

■ 築年別整備状況



■ 用途別施設保有状況



3. 学校施設・運営面での教育課題

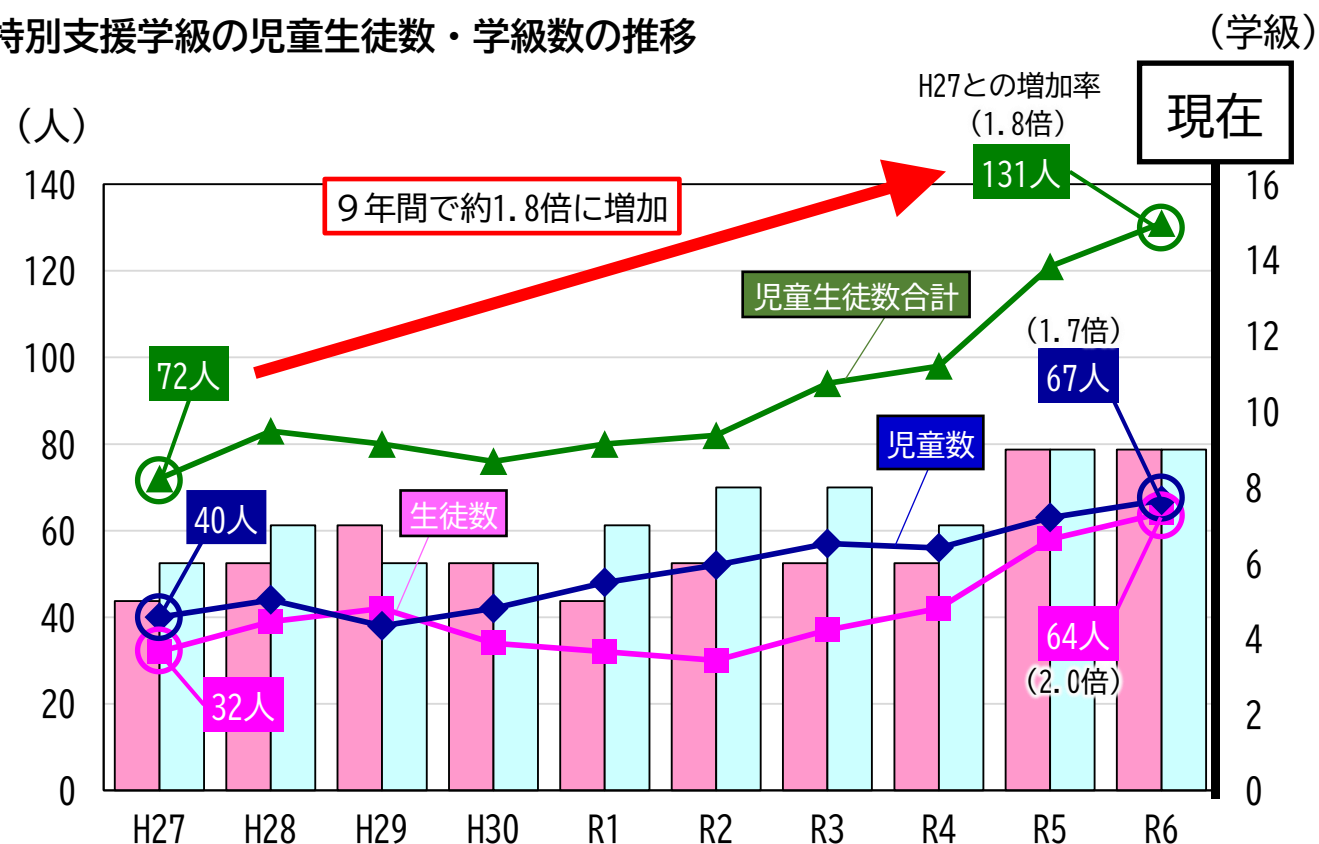
教育課題(例)	検討内容(例)	東大和市取り組み内容
(1) 特別支援教育	・特別支援児童生徒数の増加対応、ニーズの多様化 ・教室不足、支援員不足への対応 ・一人一人に応じたきめ細かな対応 ・教職員の配置、人員不足への対応	【小学校】 ・特別支援教室：全校実施 - 拠点校(第二小学校)：巡回校(第八小学校、第十小学校) - 拠点校(第六小学校)：巡回校(第三小学校、第四小学校、第五小学校) - 拠点校(第七小学校)：巡回校(第一小学校、第九小学校) ・ことばの教室(通級制)：第七小学校 ・知的障害学級(固定制)：第三小学校、第九小学校 【中学校】 ・特別支援教室：全校実施 - 拠点校(第二中学校)：巡回校(第一中学校、第三中学校、第四中学校、第五中学校) ・知的障害学級(固定制)：第一中学校、第五中学校 ・自閉症・情緒障害学級(固定制)：第五中学校
(2) 不登校児童生徒への支援	・不登校児の居場所の確保、段階に応じた支援 ・カウンセラー等支援員の確保 ・オンラインによる学習支援	・教育相談体制等の充実：スクールカウンセラー(全小中学校) - さわやか教育相談室(第三小学校内) - 電話相談、スクールソーシャルワーカー、巡回相談員・巡回指導員 ・「東大和市教育センター(サポートルーム)」開設し、児童・生徒の居場所の提供 ・校内サポートルーム：校内の別室であれば登校できる児童・生徒の居場所。学習面や心理面において児童・生徒を個別に支援。
(3) コミュニティ・スクール化	・活動スペースの確保 ・人材確保 ・地域対応施設との連携	・「IMO-ZO コミュニティスクール」第七小、第九小、第五小の学校運営協議会を一本化し、三校が一体となった学校運営を行っている。 ・子どもも家庭も地域も学校も、WIN-WINになることを目指す。
(4) プール等への対応	・学校プール老朽化への対応 ・授業時間の確保、稼働率が低い ・水質管理、衛生管理等が大変(教員の負担)	・令和5年度から、試験的に1校のみ民間プールを利用している。 ・小中学校の体育館や校庭は、学校の使用時間以外の時間帯で市民に貸し出している。
● 給食等への対応	・給食室の老朽化、ハサップ対応 ・児童生徒に応じたアレルギー対応	・平成29年度から、学校給食センターが小中学校(15校)に供給している。
● 小中一貫教育・小中連携	・小中学校の目標・方針・具体的な指導方法の共有による一貫化	・小中一貫教育の推進に向け、中学校区の交流会を年3回実施。 ・「東大和市小中一貫教育共通プログラム」を活用し、市内小中校で共通した指導の徹底。
● 部活動の地域展開	・地域展開に向けた取組	・令和2年度から各校でコミュニティスクールの取組が始まり、各校が地域と連携した特色のある活動を行っている。令和10年度を目途に、全部の活動を拠点校方式及び地域クラブでの部活動に移行することを目指している。
● 教職員の負担軽減／ 教職員の働き方改革	・部活動顧問教員の負担軽減(地域人材確保) ・教員不足・多忙感の増大 ・学校組織の若年化による組織力低下 ・効率的な事務の実現	・教職員の長時間労働等の改善に取り組み、月当たりの時間外勤務が45時間を超える教員をゼロにする。 ・「東大和市立学校における教員の働き方改善計画」の具体的な推進。 ・統合校務支援ソフトを活用した校務の効率化。 ・職員の意識改革と保護者・地域等への理解促進を図る。

3. 学校施設・運営面での教育課題

(1) 特別支援教育

●市全体の特別支援学級の児童生徒数・学級数 推移

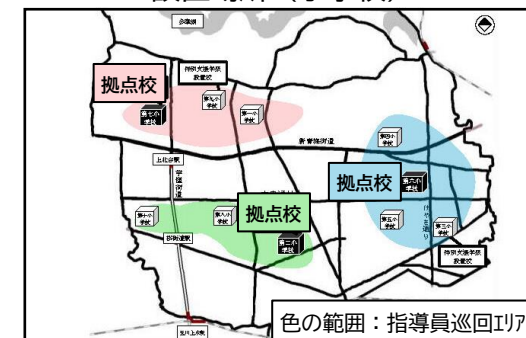
●特別支援学級の児童生徒数・学級数の推移



●特別支援学級等の設置状況

- 小学校**
- 特別支援教室は全校で実施されている。第二小、第六小、第七小を拠点校とし、指導員が近隣の小学校を巡回して指導を行っている。
 - ことばの教室（通級制）が第七小に設置されており、市内すべての児童を対象に指導を実施している。
 - 知的障害学級が第三小と第九小の2校に設置されており、少人数学級で個々の課題に応じた教育が実施されている。

<設置場所（小学校）>



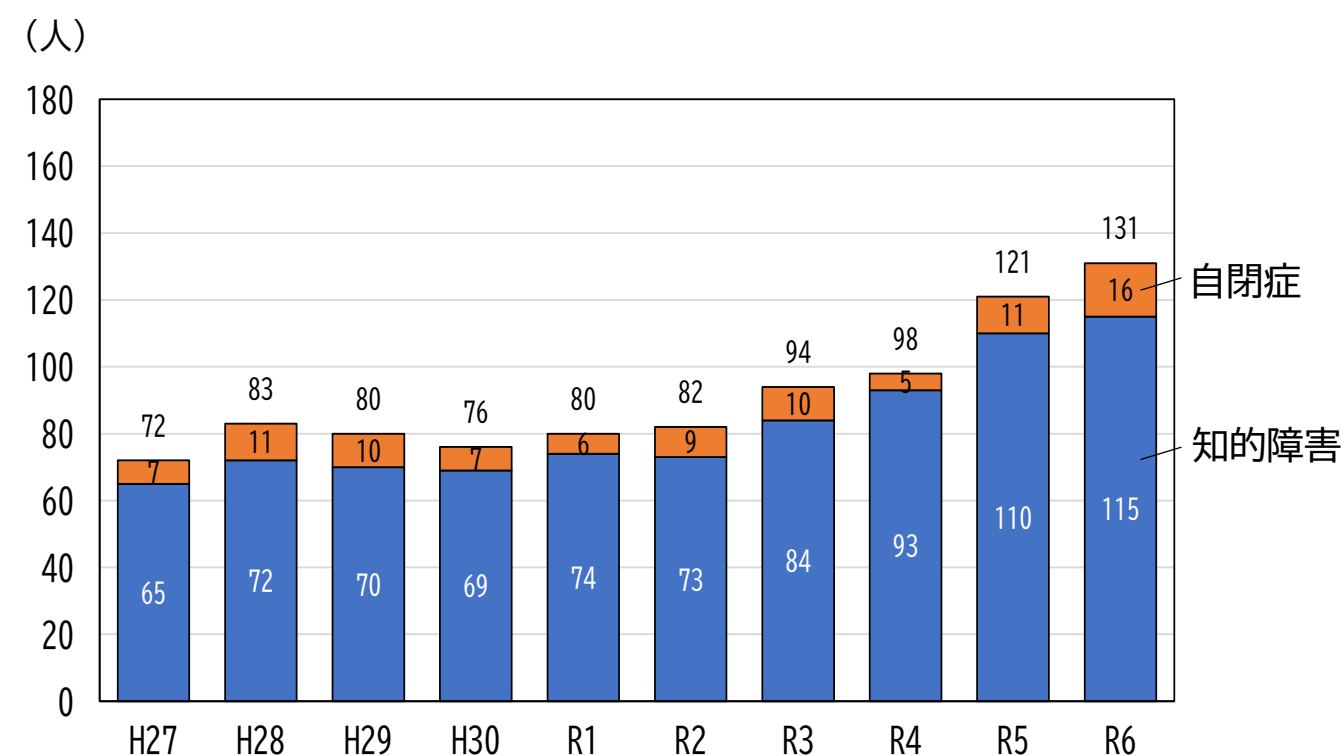
- 中学校**
- 特別支援教室は全校で実施されている。第二中を拠点校とし、指導員が他の中学校を巡回して指導を行っている。
 - 知的障害学級が第一中と第五中の2校に設置されており、少人数学級で個々の課題に応じた教育が実施されている。
 - 自閉症・情緒障害学級が第五中に設置されており、少人数学級で個々に応じた環境調整及び指導を受け、課題に応じた教育が実施されている。

<設置場所（中学校）>

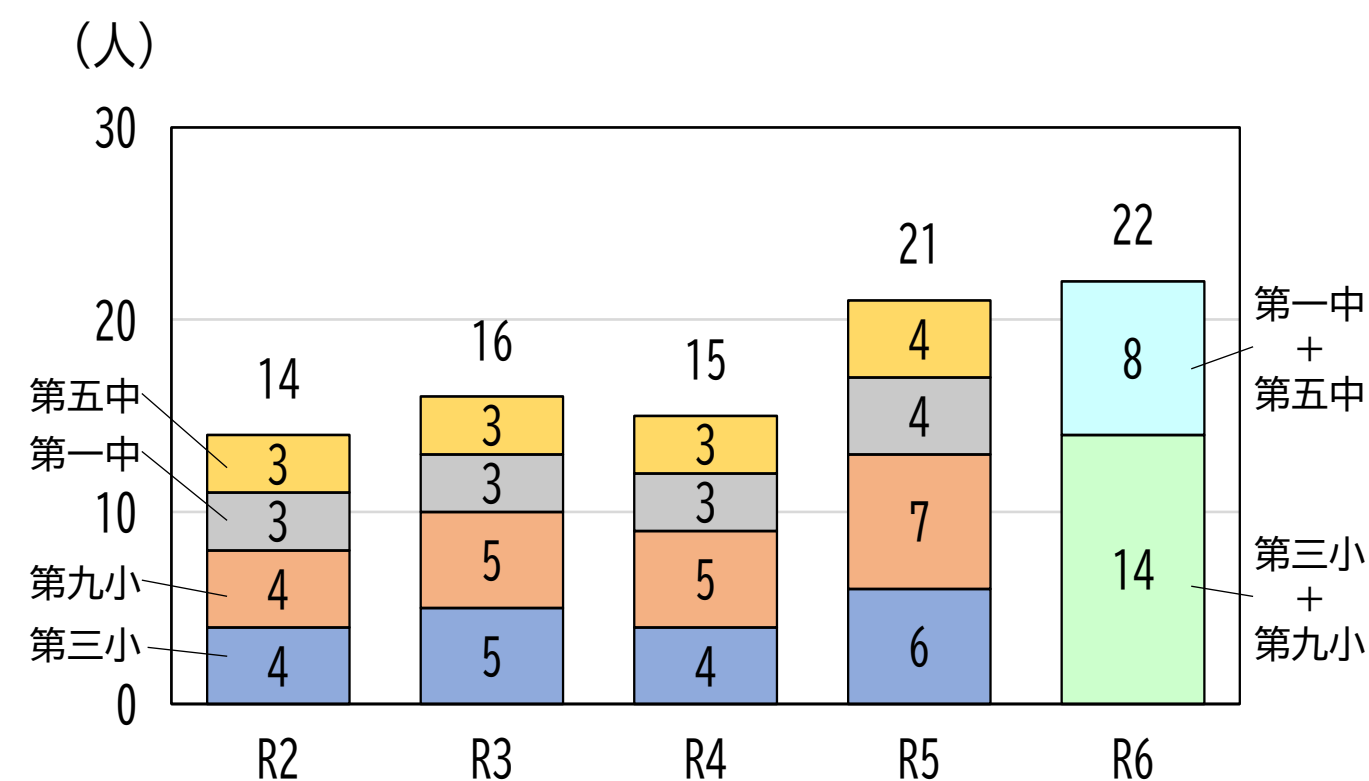


出典：第三次東大和市特別支援教育推進計画（一部改訂版）令和7年3月

●種類別 児童生徒数推移



●介助員数の推移

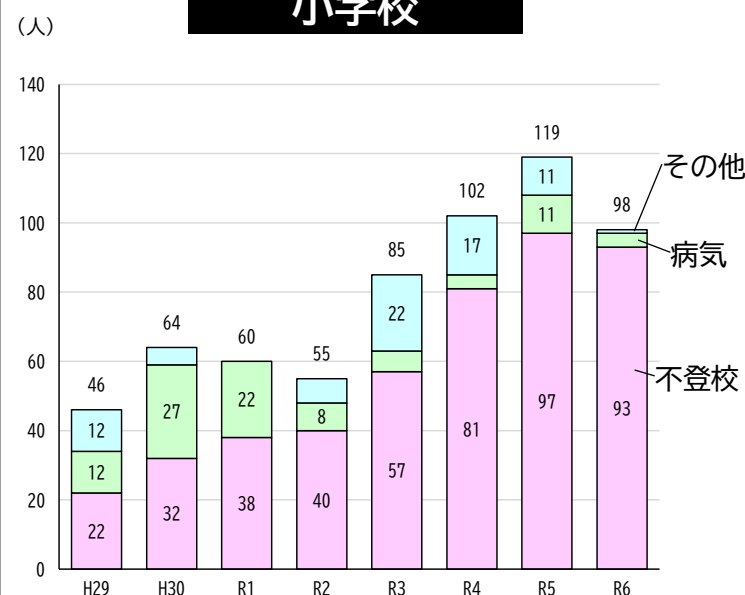


3. 学校施設・運営面での教育課題

(2) 不登校児童生徒への支援

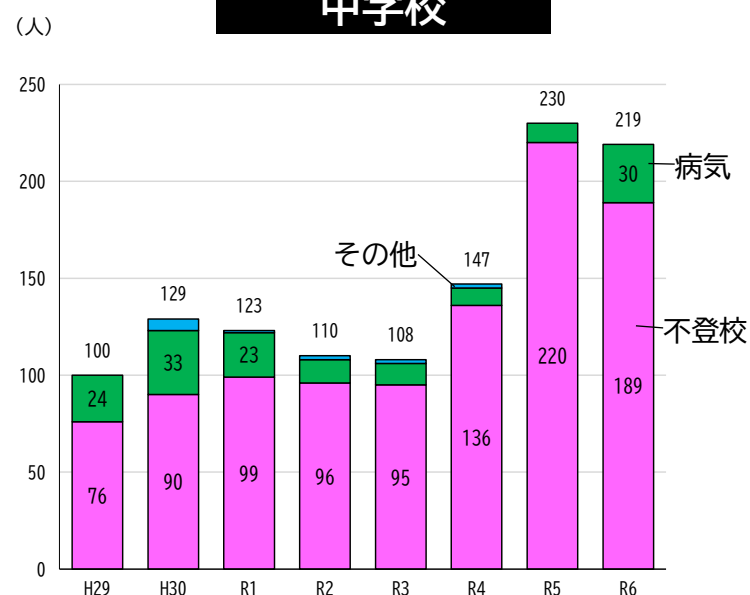
●長期欠席者数の推移

小学校



・直近1年は減少しているが、H29年度からの7年で長期欠席者の総数は約2.1倍に増加し、不登校の児童生徒数は約4.2倍に増加している

中学校



・直近1年は減少しているが、H29年度からの7年で長期欠席者の総数は約2.2倍に増加し、不登校の児童生徒数は約2.5倍に増加している

●不登校児童生徒への対応策

①教育センター（サポートルーム）

- ・学校に行きにくくなった児童・生徒の居場所の一つで、社会的自立及び学校復帰を支援している。

【設置場所】第一中学校内
【支援体制】指導員、学習指導員、スクールカウンセラー

②校内サポートルーム

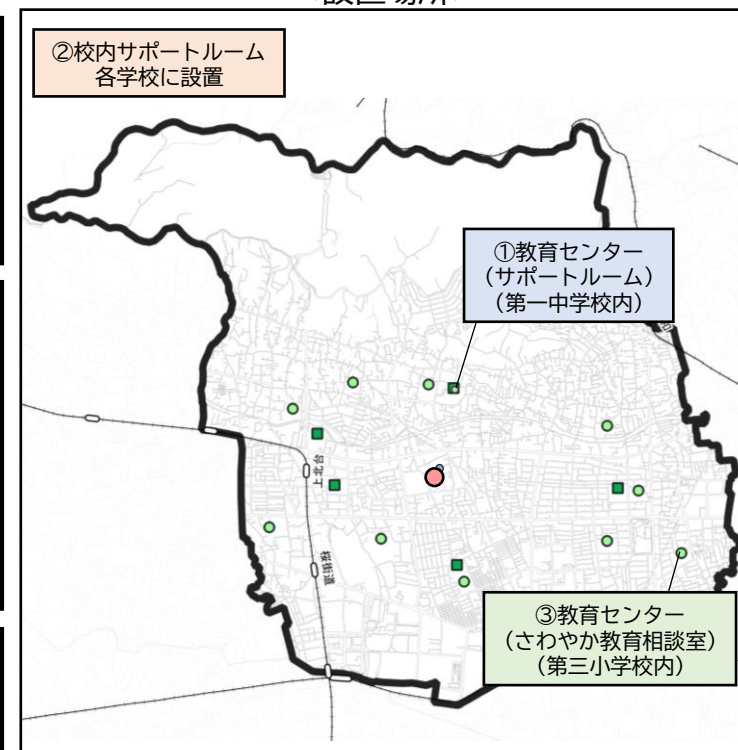
- ・校内の別室であれば登校できる児童・生徒の居場所。インクルーシブ教育の一環として、学習面や心理面において児童・生徒を個別に支援している。

【配置校】
常設校：第二小、第五小、第八小、第三中
巡回校：上記以外の学校

③教育センター（さわやか教育相談室）

- ・臨床心理士が、一人一人の児童・生徒が自分の力を十分に発揮し、健やかに成長していけるよう、教育に関する各種相談を受け付けている。

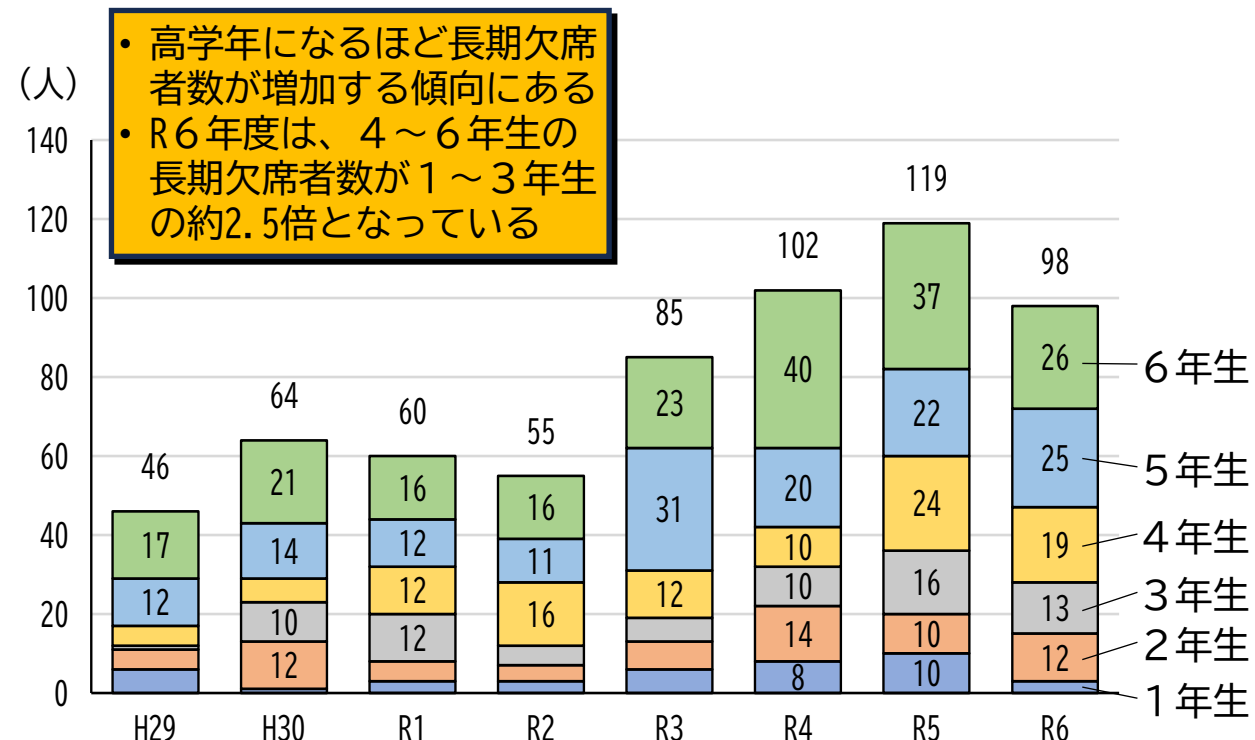
<設置場所>



出典：東大和市ホームページを基に作成

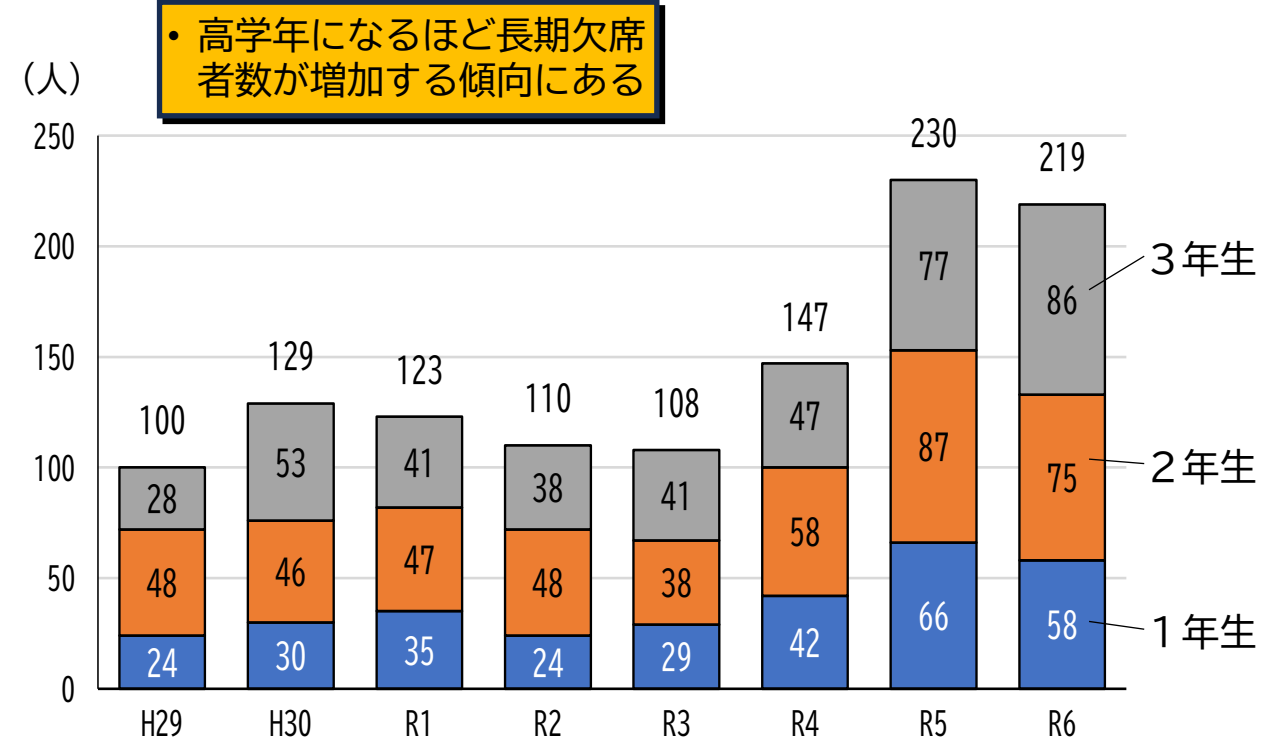
●学年別 長期欠席者数の推移

小学校



・高学年になるほど長期欠席者数が増加する傾向にある
・R6年度は、4～6年生の長期欠席者数が1～3年生の約2.5倍となっている

中学校



・高学年になるほど長期欠席者数が増加する傾向にある

3. 学校施設・運営面での教育課題

(3) コミュニティスクール

①コミュニティスクールの取組み【開始年度】

令和2年4月1日：第七小学校・第八小学校・第九小学校・第十小学校・第四中学校・第五中学校
令和3年4月1日：第一小学校・第五小学校
令和4年4月1日：第三小学校・第四小学校・第六小学校・第三中学校
令和5年4月1日：第二小学校・第一中学校・第二中学校

・令和2年度から各校でコミュニティスクールの取組が始まり、各校が地域と連携した特色のある活動を行っている。

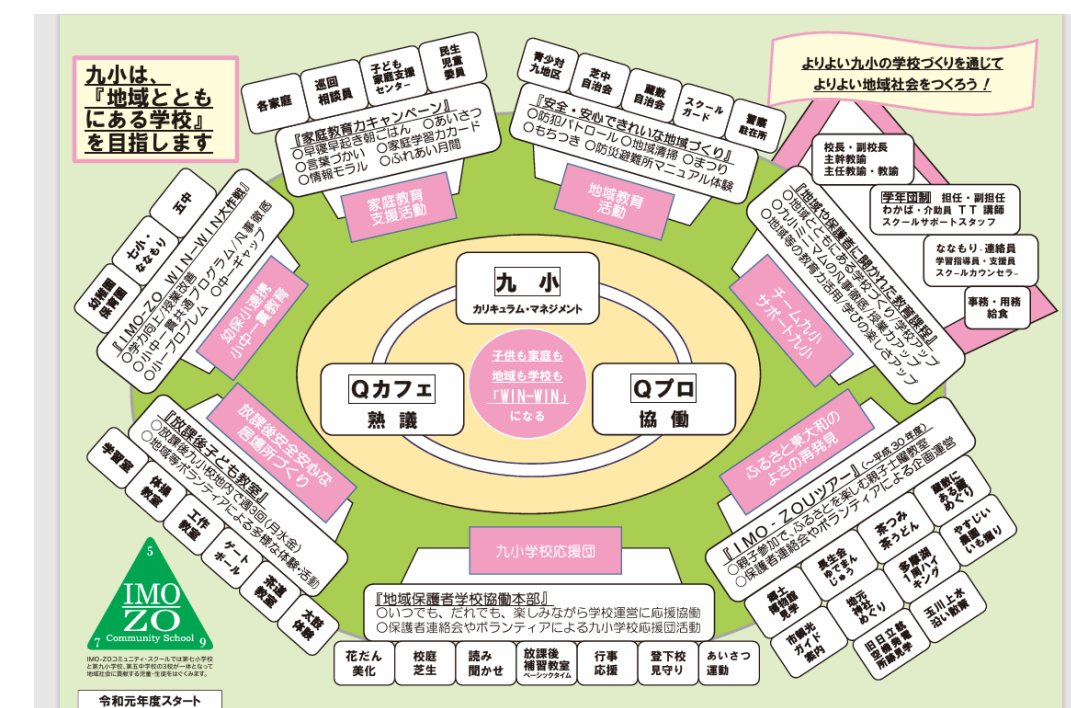
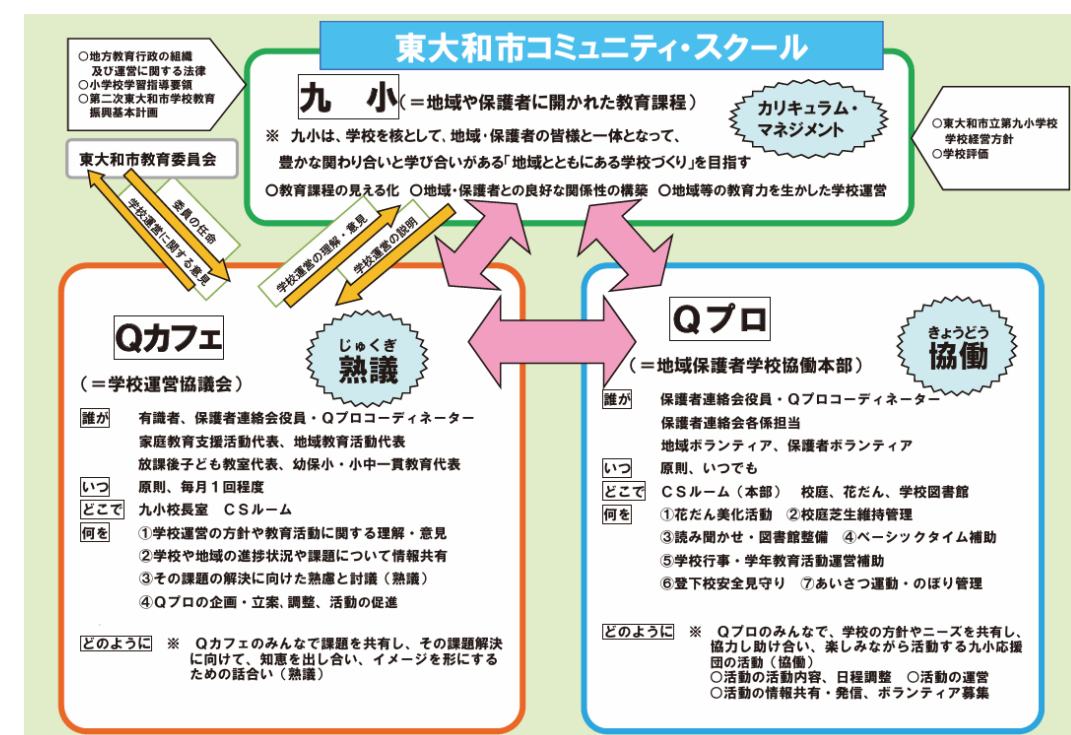
①コミュニティスクールの取組み事例

■第二中 にちゅうみなみまちコミュニティ・スクール

(取組み内容)

- ・学校運営協議会を年6回開催し、今後の運用について検討、実践を図ります。また第二小学校CSとの協調、連携を図るため、拡大合同学校協議会を開催します。
- ・地域防災に関して、東大和市防災安全課と協力しながら、より有効な連携を図ります。
- ・「みみなみまち人材バンク」を新設し、学校、地域が活用できるようにします。
- ・地域のコミュニケーション及びカルチャースクールの拠点として、本校西館1階に「みなみまちルーム」を新設します。また、土曜日に文化活動等の場所として地域に提供します。
- ・「土曜日みなみまちスクール」(地域人材による地域の方を対象とした文化教養等の講座や検定試験等)を実施します。
- ・キャリア教育の支援として、生徒を対象とした講義・講演や職場体験学習等、地域企業また事業所の方に協力を依頼します。
- ・「地域未来塾」では地域内の大学生等を中心に募集し、学習サポーターとして協力を依頼します。
- ・部活動の地域移行を見据え、本校文科系部活動(華道部、イラスト部、吹奏楽部)において、それぞれの分野で技能等を有する地域の方を招き共同活動を行います。
- ・地域貢献の一環として、生徒会を中心に南街公民館と連携しながらボランティア活動を実践します。
- ・第二小学校とともに、人権尊重に関わる取組を実践します。

■第九小 IMO-ZOコミュニティ・スクール



【2】基本方針

東大和市 笑顔あふれる豊かな学び

一人一人のウェルビーイングを高める 学校づくりに向けた基本方針

1 目指す教育の姿

(P.2)

- 誰もが生涯を通じて主体的に学び、支え合うことができ、ウェルビーイングの充実を図ることを目指します。
- すべての子ども・若者が豊かな心と未来への希望をもてる社会を目指します。
オールインワン・パーフェクトスクールへ。

2 望ましい教育環境【施策の方向】

(P.3～P.11)

- 1 地域、家庭、学校が連携・協働して、子どもたちの健全育成を推進し、その健やかな成長を支えることができる環境を整える。
- 2 良好な学習環境のもと、子どもたちの意見や個性が尊重され、学ぶ喜びを実感できる学校教育を推進し、一人一人が人間性豊かに成長することができる教育を進める。

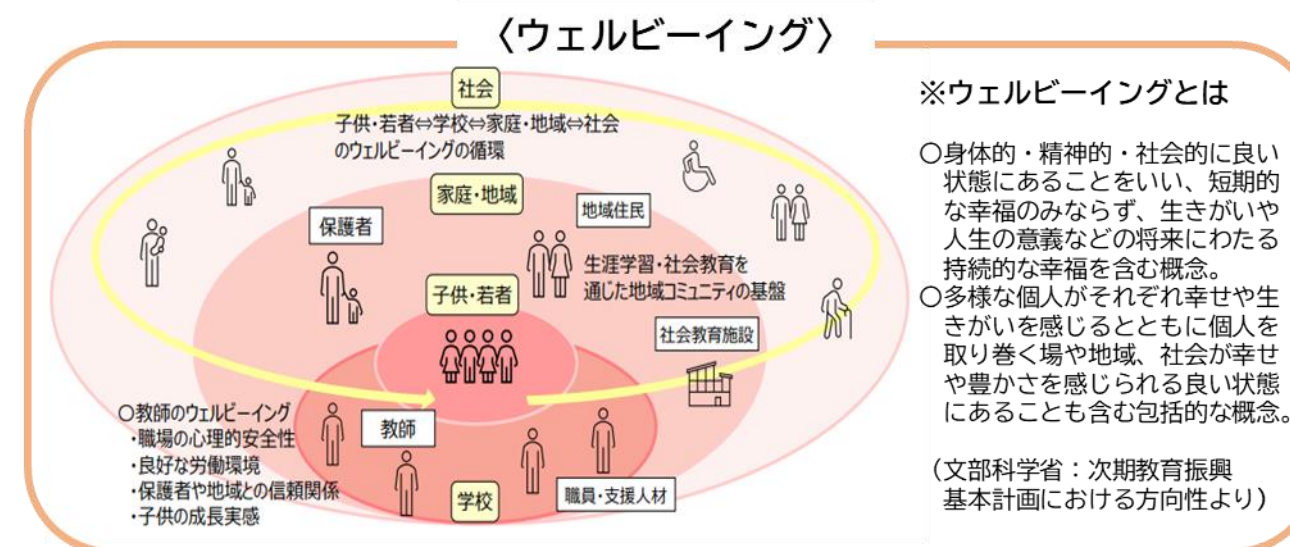
3 みんなの学校【地域みんなの学び舎】(P.12～P.13)

- 新しく学校を中心とした地域コミュニティ＝『みんなの学校』をつくりまします。
- 『みんなの学校』は、地域みんなで子供たちを「育み」、地域みんなで「学び」、地域みんなで「集う」場所であり、『みんなの学校』を通して、【子育て・教育で選ばれる東大和】を実現します。

1 東大和市が目指す教育・子ども若者支援の姿

- 誰もが生涯を通じて主体的に学び、支え合うことができ、ウェルビーイングの充実を図ることを目指す。

- 自分らしさを大切にし、心豊かに成長し続ける人
- 多様性を尊重し、他者への配慮や思いやりの持てる人
- 社会の一員として主体的に学び、協働し、役割を担える人
- 郷土を愛し、郷土を誇り、持続可能な社会を維持、発展させていく人



- すべての子ども・若者が豊かな心と未来への希望をもてる社会を目指す。オールインワン・パーフェクトスクールへ。

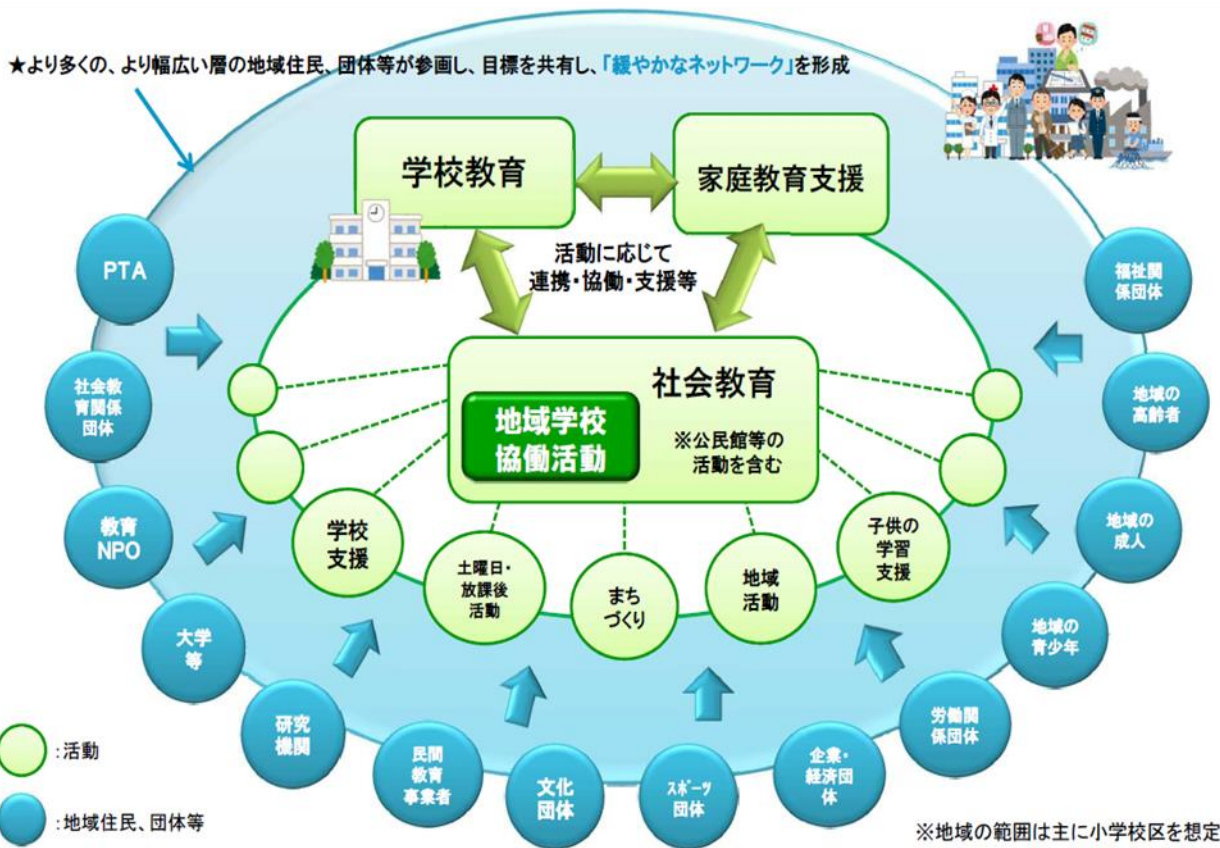
- 誕生前から青年期まで切れ目のない支援
- すべての子ども・若者の健やかな成長と自立への支援
- 地域全体で子育てしやすい環境となる支援



2 望ましい教育環境 【施策の方向】

1 地域、家庭、学校が連携・協働して、子どもたちの健全育成を推進し、その健やかな成長を支えることができる環境を整える。

- 学校と地域のつながりは非常に強く、地域の活動場所としてだけでなく、災害時の避難所としても、学校は非常に重要な施設です。また、教育活動や学校運営は、地域の方々の協力なくして成り立ちません。
- 新しい学校が、これまで以上に地域に開かれ、「学校と地域が支え合い協働していくための拠点」としてだけでなく、「地域における学びの拠点」にもなるよう、学校と地域との関係がより充実するような仕組みや施設づくりを進めていきます。



(1) 健やかな成長と自立を支える環境づくり

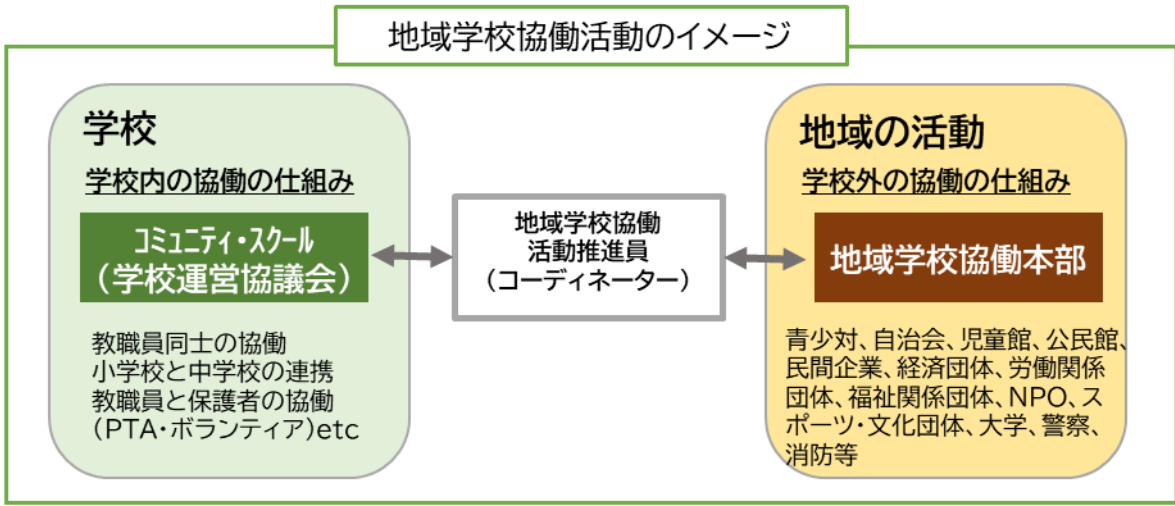
ア) コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進

学校を含めた地域で子どもの教育を担うことを前提に、「学校内の協働の仕組み」と「学校外の協働の仕組み」が連携し合うことを大切にする。

そのために、「学校を核とした地域づくり」を目的とした地域の各団体から構成される「地域学校協働本部」が機能するようにし、学校運営協議会と連携しながら子どもたちの教育に当たる。さらには、2つの組織の間をコーディネーターとしてつなぐ「地域学校協働活動推進員（コーディネーター）」が必要となっていく。



・地域学校協働活動推進員を配置し、学校と地域との連携をサポートする



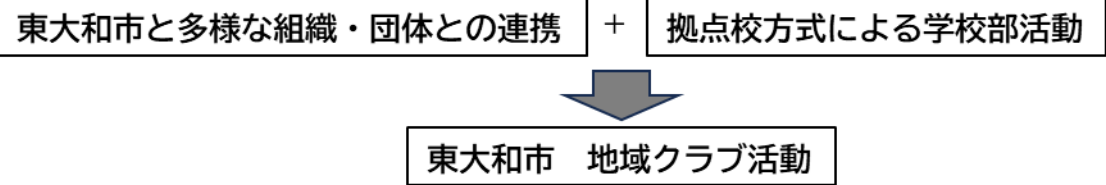
出典：熊谷慎之輔「地域学校協働のデザインとマネジメント」教育展望/令和6年5月1日/5月号/P.4-P.10

イ) 部活動地域展開の推進

中学生のスポーツ、文化芸術活動について、今後学校単位から地域単位での活動に変えていくことにより、少子化の中でも将来にわたり、生徒たちがスポーツや文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するとともに、教職員の学校における働き方改革を推進し、学校教育の質の向上につなげていくことが重要である。



・学校から地域での活動に移行することで、将来にわたって、親しむことができる



(1) 健やかな成長と自立を支える環境づくり

ウ) 学校施設としての機能の充実

○ 地域防災機能の充実

地域の防災機能の充実という視点に基づき、小・中学校に災害時の避難所機能をどこまで持たせるのか、また避難所として位置付けられる学校施設に必要となる具体的機能について、関係所管と一体で検討する。

- ・バリアフリースイレなどの設置を検討する。
- ・避難者の状況に沿った避難所運営を行うことのできる施設の整備を検討する。



- ・学校は地域防災において、**避難所**として重要な役割を担う



- ・学校の校庭を**ランデブーポイント**に整備



- ・エレベーターやバリアフリースイレの設置



- ・四季を感じることが出来る木々を植樹

(1) 健やかな成長と自立を支える環境づくり

○ 地域の実情に応じた複合化の推進

他の施設との複合化は、効率化だけでなく、教育活動の充実や学校の魅力アップにつながるものもあることから、地域の実情に応じた複合化を推進できるよう、地域のニーズを丁寧に把握し、地域の特色や近隣施設の配置状況等も踏まえ、学校配置の検討の中で具体化していく。学校施設の地域開放についても推進していく。



- ・**学校の複合化**で、さまざまな世代の交流が生まれる



- ・午前中は子育て遊び場や相談の場所となる**学童保育所**



- ・誰でも利用できる**多目的ルーム**を設置し、こども食堂やみんなのランチルームとして活用



- ・学童保育所終了後の居場所を整備：**児童育成支援拠点**



- ・若者への就労支援等を行う**子供若者総合相談センター**

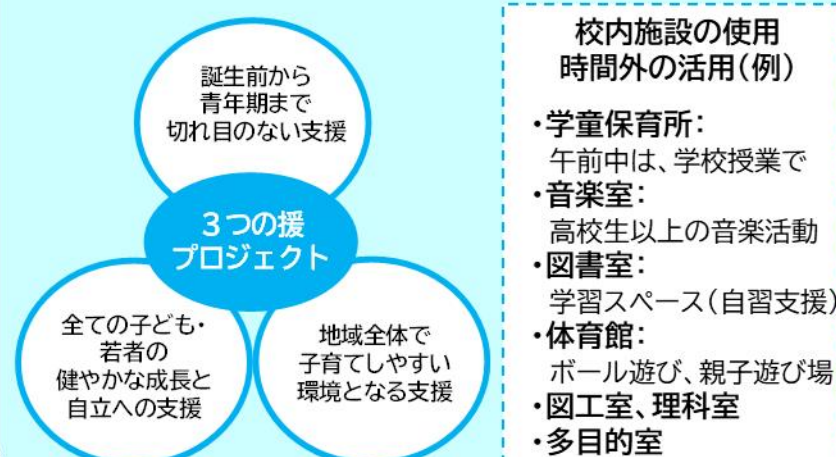
(参考：厚生労働省 地域若者サポートステーション(愛称:「サポステ」))



- ・高校生以上が音楽活動できる**音楽室**は中高生のサードプレイスに
(参考：文京区青少年プラザ b-lab(ビーラボ))

学校と他の公共施設等の複合化について

- ✓ 他の公共施設との集約化・複合化については、学校教育と親和性の高い子ども・子育て支援の施策とも連動し、より充実した子育てサービスの提供につなげる必要があります。



- ・ボール遊びや親子遊びに利用できる**体育館**
- ・建物を有効活用した**屋上運動施設**でサッカー教室
(参考：中央区晴海地域交流センター「はるみらい」)

(2) 豊かな心を育む教育環境づくり

ア) 小中連携教育の推進

中学校区を基盤とし、義務教育9年間の教育を地域と学校が一体となって推進していく。合築型の小学校・中学校を設置することで、施設を共有しながら、連携して教育活動を展開する。また、9年間のカリキュラムを小学校と中学校が連携して計画し、児童生徒が学習面、生活面において交流しながら学びを深める。



- 子どもの成長を育む異学年交流
- 小中教員の協働による柔軟な教育指導

イ) 家庭教育支援の推進

子どもたちの教育の基盤は家庭にあることを認識したうえで、すべての保護者が安心して子育てや家庭教育を行うことができるよう、部局間で連携して家庭教育支援チームによる支援の推進を行う。身近な地域で子育てや家庭教育に関する相談にのったり、親子で参加する様々な取組や講座などの学習機会、地域の情報などを提供できる環境を推進する。



- 親子で参加できるプログラミング教室等、家庭学習の機会を増やしていく



- 誰もが相談できる地域子育て相談機関

2 望ましい教育環境 【施策の方向】

2 良好な学習環境のもと、子どもたちの意見や個性が尊重され、学ぶ喜びを実感できる学校教育を推進し、一人一人が人間性豊かに成長することができる教育を進める。

- AIの発達による産業構造の変化、深刻化する環境問題など「予測困難な時代」を生きる児童・生徒に必要な力を育めるよう、主体的・対話的で深い学びの実現に向け、先進的な取組を推進していきます。

(1) 生きる力を育む教育の推進

ア) 授業改善による質の高い授業の実現

わかる・できる授業を展開し、児童・生徒が学ぶ喜びを感じられるようにする。そのためにも、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図る。特に、総合的な学習の時間（探究活動）を充実させ、探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成する。

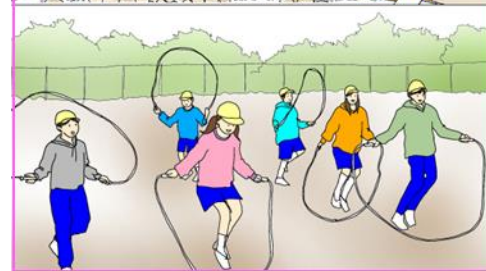
また、教職員の働き方改革を推進し、児童・生徒理解はもとより、教材研究や授業準備等に時間をかけられるようにする。



・ ICTを活用し、グループ学習を通して探究活動を深めていく



・ 地域の職場体験を通して働く事や、社会のつながりを学ぶ



・ 食育の推進と体力向上への取組み

8

イ) 体験的学習の充実

自ら学び、自ら考える力などの生きる力の基盤や子どもの成長の糧となるよう体験的な学習を充実させる。自然や社会の現実に触れる実際の体験を通して得た知識や考え方を基に、自らを高め、よりよい生活を創り出すことができるようにする。

具体的には、小学校5年生、6年生における宿泊体験学習、中学校における移動教室や修学旅行を充実させる。また、旧日立航空機株式会社変電所を活用した平和学習の取組や狭山丘陵などを活用した自然体験学習、友好都市との交流などを推進する。

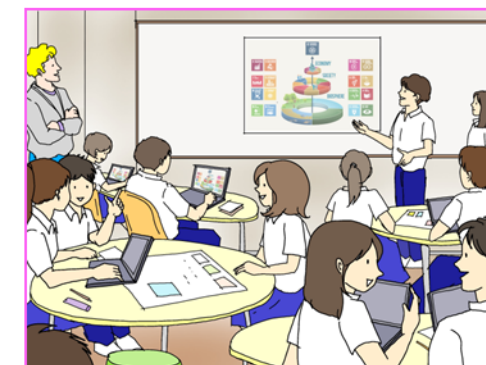
ウ) 健康に関する意識や体力向上を図るための取組の推進

地域の農家や給食センター、家庭と連携を図り、食育の推進（給食指導）を図るとともに、体力を向上させるための取組を充実させる。

(2) グローバル社会を見据えた人材の育成

ア) 国際理解教育の推進

国際関係や異文化を単に理解するだけでなく、自らが国際社会の一員としてどのように生きていくかという主体性を一層強く意識させるために、国際理解教育の推進を図る。体験的な学習や問題解決的な学習を通じて、ものごと柔軟に対処する力や、問題解決能力やコミュニケーション能力等を身に付けることによって国際社会に通用する主体性等を育成する。具体的には、教科等における学習のほか、実際に海外の国の人々と直接的に交流を図ることを通して育成を図っていく。



・ 国際的な問題や社会課題についてグループで学習し、理解を深める

イ) 外国語教育の充実

異文化理解や異文化コミュニケーションがますます重要になっている中、外国語（英語）の力を高め、その力を活用して主体的に課題を解決するための思考力・判断力・表現力等を育成することは、児童・生徒の将来的な可能性の広がりのために欠かせない。情報や自分の考えなどを積極的に発信し、相手とのコミュニケーションを図ることが重要となっている。そのために、引き続き小学校5年生における体験型英語学習施設の活用や、中学校における外国人講師とのオンライン英会話レッスンを推進していく。そのほか、英語学習の発表会など外国語教育の充実を図る。



・ 外国人講師とオンラインによる英会話

(3) 快適で充実した学校生活を支える教育環境づくり

ア) 教育DXの推進

児童・生徒一人一人に応じた主体的な学びが展開できるようにAI型教材ソフトを導入し、基礎基本の学力や発展的な力の定着が図れるようにする。また、学習支援ソフトを活用し、効果的、効率的に協働的な学びが展開できるようにする。さらには、心の健康観察に係るソフトを活用し、いじめ等への対応を図る。また、教職員のICT環境（校務系と学習指導系）を整えることによって、教職員の業務効率化の推進を図る。



・ 児童、生徒一人一人に進度が確認でき、レベルに応じた対応が可能

9

イ) 新しい学びに対応した教育環境の整備

多様な学習形態に対応できる環境や児童・生徒一人一人を支援できるようにするために、以下のような学習環境を整える。

- ・オープンスペース（パーティション等で空間をフレキシブルに区切る）等を使い、各自で場所を自由に選んで学べる環境
- ・開放的な図書環境やメディアセンター機能を持たせた、いつでも活用できる「ライブラリー」の整備
- ・どこでもプレゼンができるホワイトウォール（ホワイトボード等）の設置（短焦点のプロジェクター）
- ・交流スペースの確保（学年で集まれるスペース）
- ・グループ学習、個別学習が実施できるような教室数の確保



- ・フレキシブルなオープンスペースといつでも活用できる「ライブラリー」
- ・ICTを利用したプレゼンテーション

ウ) 教職員の働く環境の整備

教職員が児童・生徒一人一人に最適なカリキュラムを効率的に検討できるよう、働く環境の整備を図る。

- ・学校授業で使用する資料等の電子化
- ・教職員同士や地域人材等との打合せに使用する会議室等の確保



- ・小中教員が連携してカリキュラムマネジメント

(4) 地域、家庭、学校の連携による学びの充実

ア) 地域・社会人材を活用した教育活動の充実

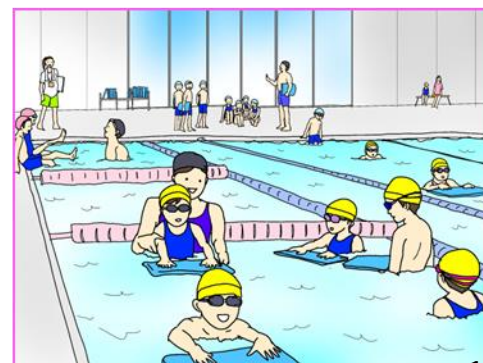
地域学校協働活動の趣旨や体験的学習の充実を図るためにも、地域人材等を活用した教育活動を展開していく。
また、地域伝統文化を子どもたちに伝承していく機会をつくり、活動を通して地域との交流を深める。



- ・地域人材による学習サポート

イ) 水泳指導、プール管理の効率化

水の事故から身を守るうえでも、安全に対する心得や体の使い方等を学ぶ必要がある。
プール管理の効率化を図るためにも、各学校におけるプール管理を行わず、市内に市民も利用できる室内温水プールを設置し、年間を通じて全校の児童・生徒を指導する。



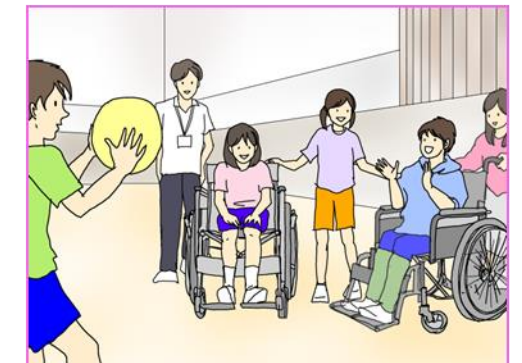
- ・室内温水プールを整備

10

(5) 誰一人取り残さない全ての子どもの可能性を引き出す学びの保障

ア) 人権教育の推進

多様性を尊重し、他者への配慮や思いやりをもつなど、すべての子どもが共に学び合う教育環境を整備するとともに、いじめ等への対応を行う。通常の学級と特別支援学級や特別支援教室と連携、交流等を図り、それぞれの教育的ニーズに最適な教育活動を行うための環境を整える。



- ・すべての子どもが共に学び合える環境の整備

イ) 特別支援教育の推進

特別な支援を要する児童・生徒が増加し、保護者のニーズ等に応えるためにも、拠点となる小学校に知的障害特別支援学級や自閉症・情緒障害特別支援学級、きこえの教室・ことばの教室を、拠点となる中学校に知的障害特別支援学級及び自閉症・情緒障害特別支援学級を設置し、また、各小・中学校に特別支援教室を設置することで、特別支援教育の推進を図る。



- ・プレイルームのある支援教室で、個々の障害に応じた指導ができる環境の整備

ウ) 不登校児童・生徒への支援の充実

全校に誰もが安心して過ごせる校内サポートルームを設置し、学校には行けるが教室に入れないなど、個別の支援が必要な児童・生徒への支援を行うことで、学校での学習保障や生活リズムの安定性を図る。



- ・オンライン授業に参加できる等、学習保障の支援をはかる

エ) 教育相談体制

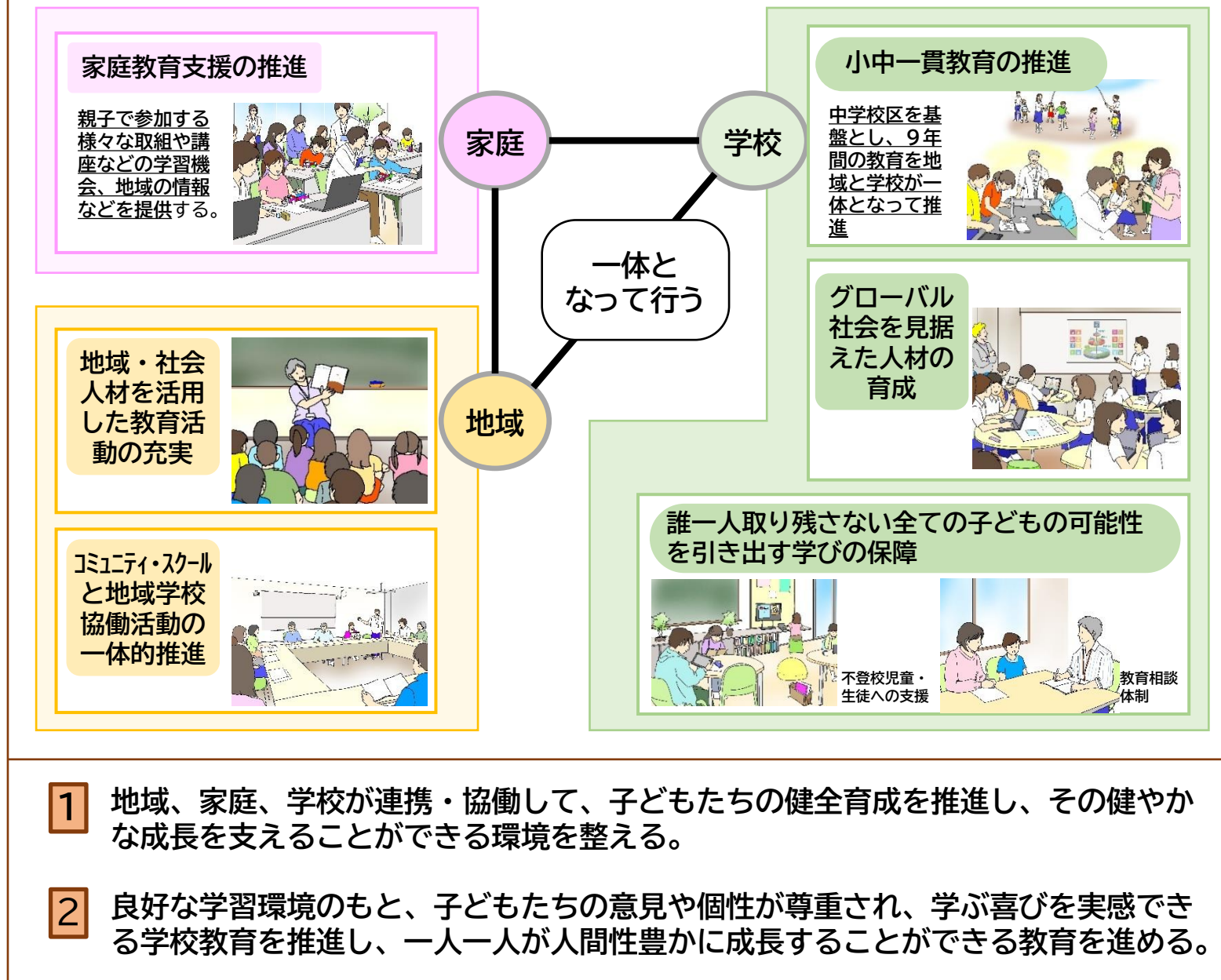
さわやか教育相談室、サポートルーム、スクールソーシャルワーカー等の教育相談機関が連携しやすい環境を整備するために将来的に教育センターを設置する。
学校施設外に教育相談機能を集約することで、きめ細やかな対応ができる。



- ・教育相談室やサポートルームの整備

11

笑顔あふれる豊かな学び



総合的な放課後児童対策の推進

● こどもの居場所

- ✓ 学童保育所、児童館(子育て広場)
- ✓ 放課後児童デイサービス



等



子育て家庭を包括的に支援 (こども家庭センター)

● ライフステージに応じた切れ目ない支援

- ✓ 多目的ルームでのランチ、カフェ
- ✓ 交流イベント 等

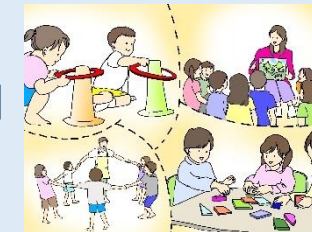


● 先生の負担軽減

- ✓ 部活動の地域移行
- ✓ 施設の維持管理の外部化
- ✓ 学校用務業務(施設・備品等の修繕、樹木剪定、来校者への対応、学校開放など)の外部委託

● 子ども・子育て支援(0歳～5歳まで)

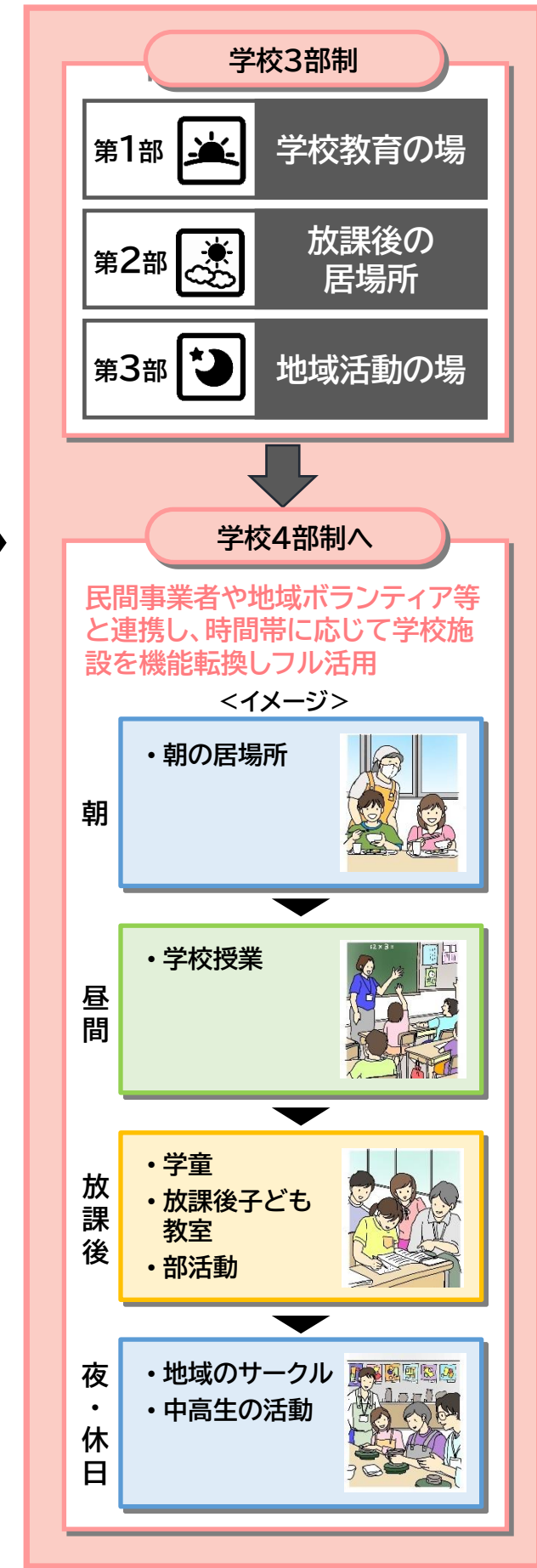
- ✓ 保育園
- ✓ こども園



● 災害時の避難所機能

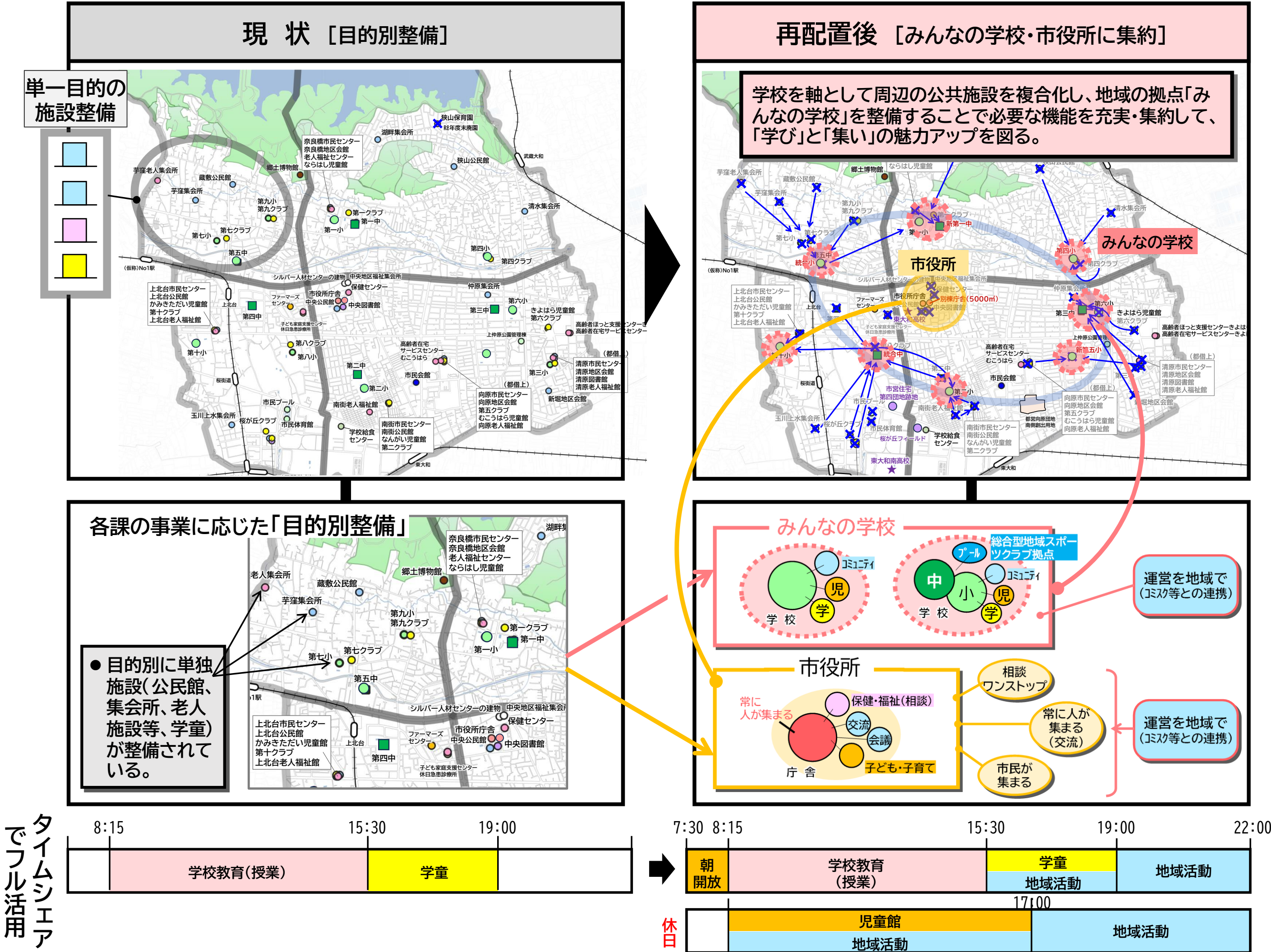
- ✓ 地域防災機能の充実(バリアフリートイレ)
- ✓ ユニバーサルデザイン
- ✓ 体育館空調

みんなの学校 (地域みんなの学び舎)

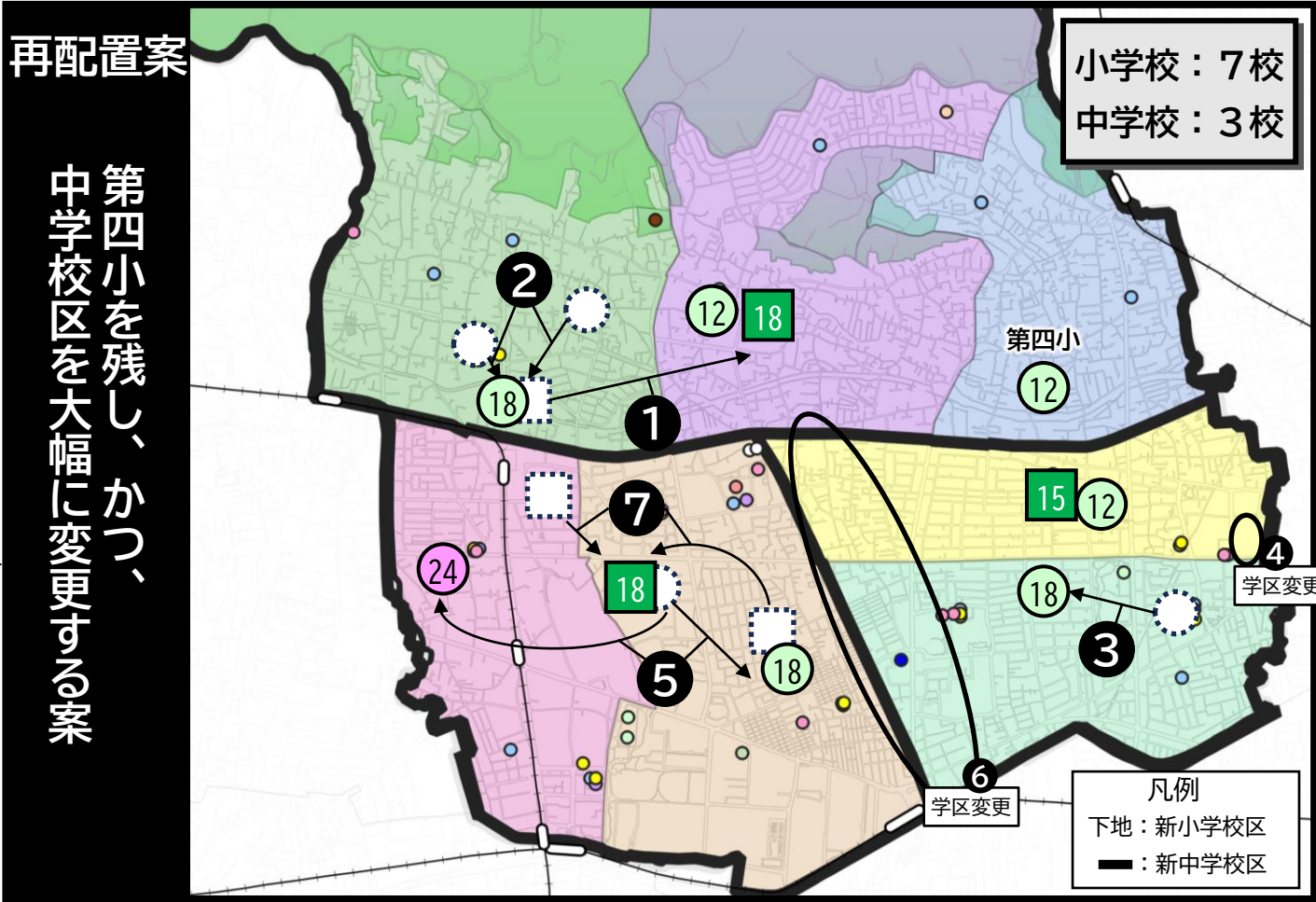
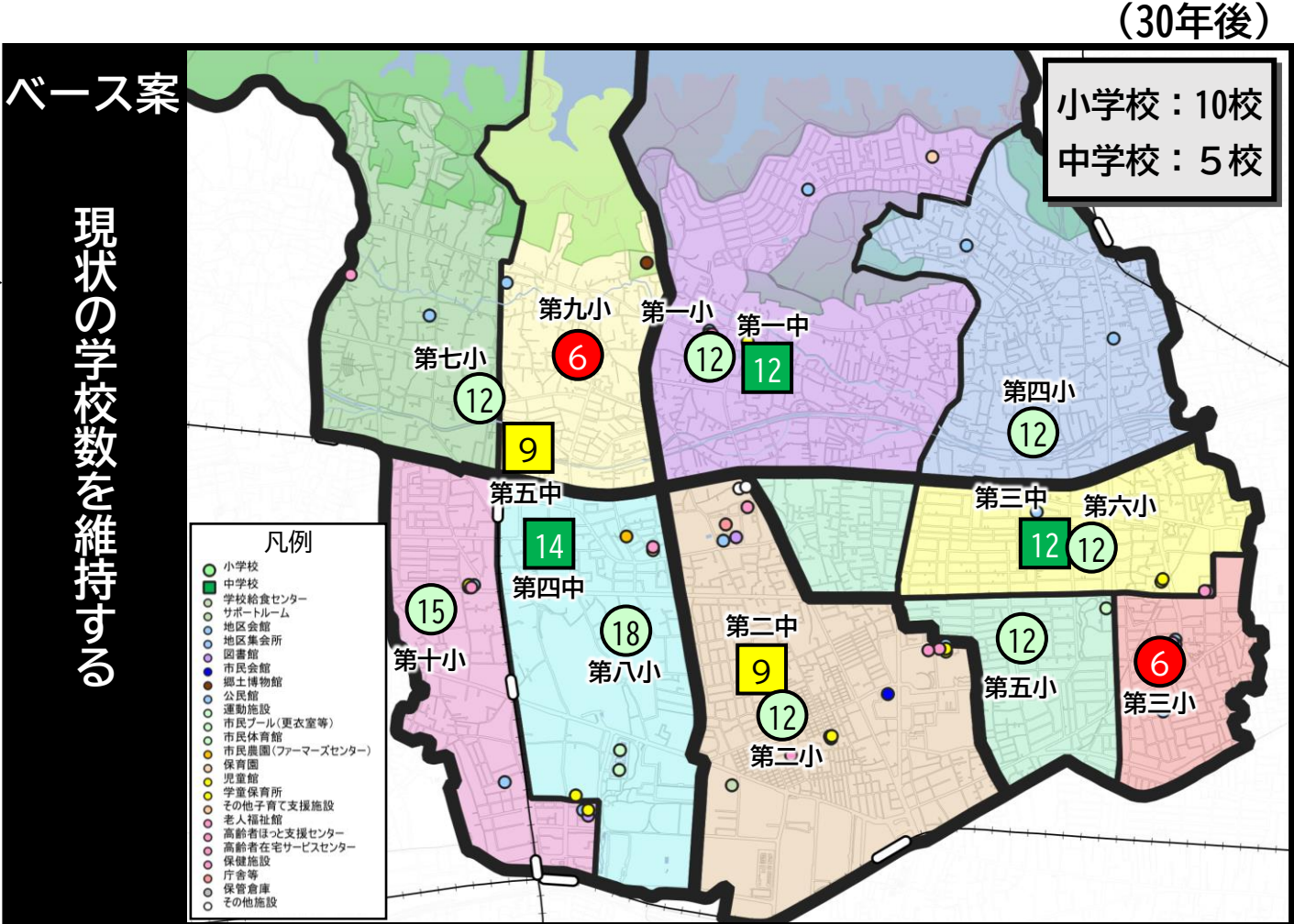
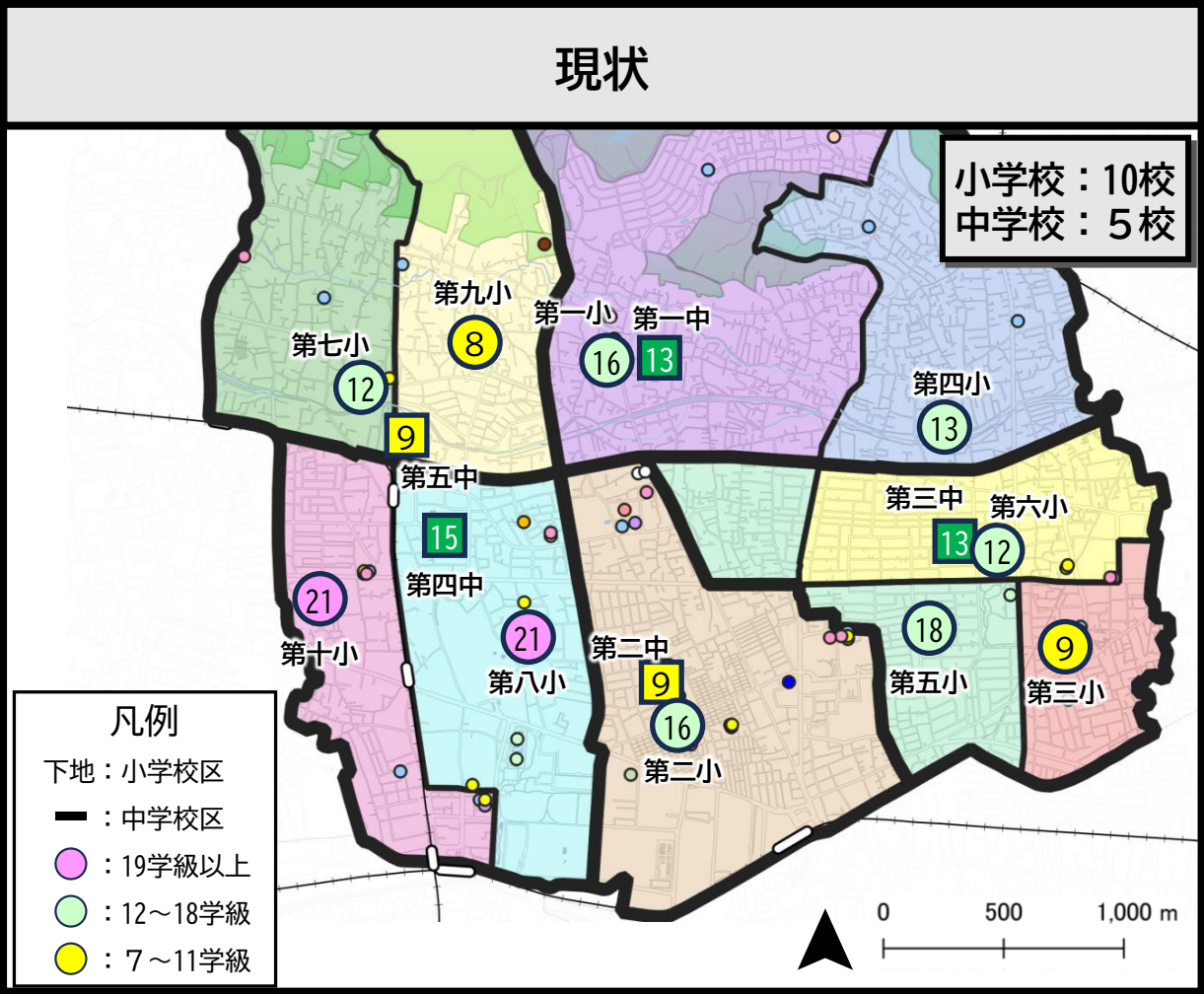


【3】学校再配置検討

1. 東大和市公共施設再配置 全体像



2. 学校再配置の検討



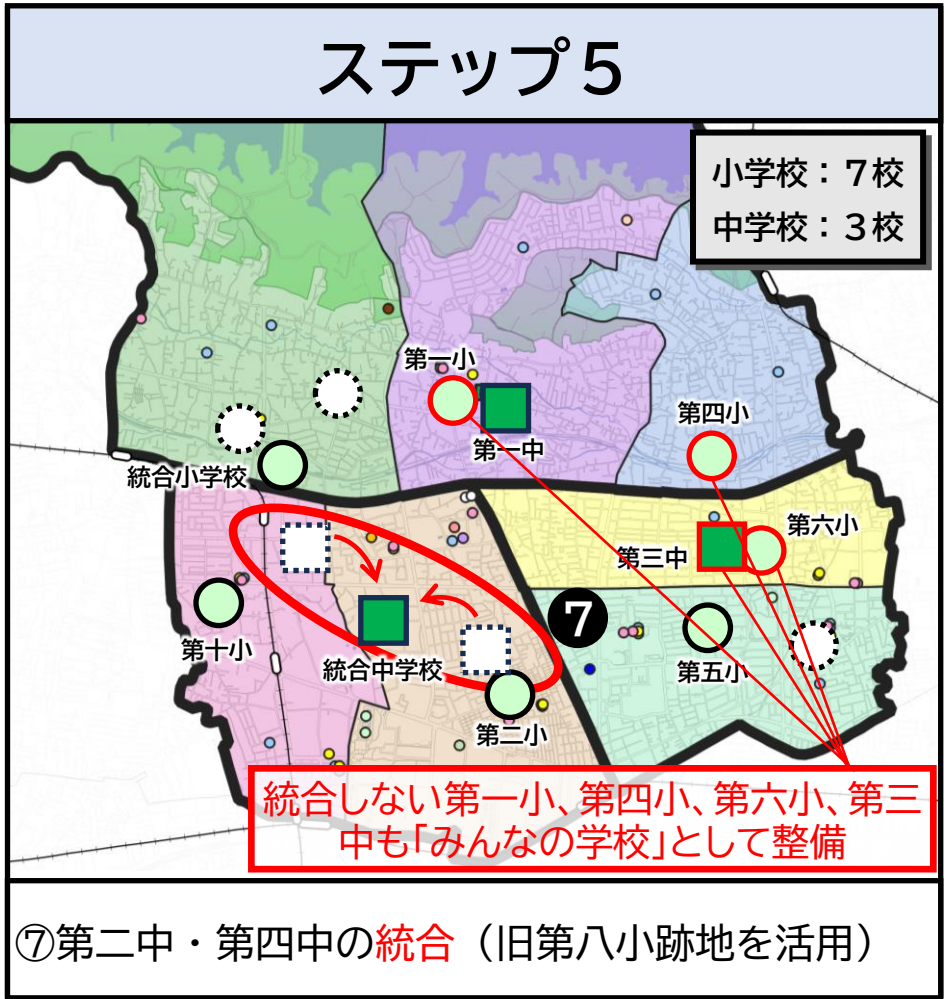
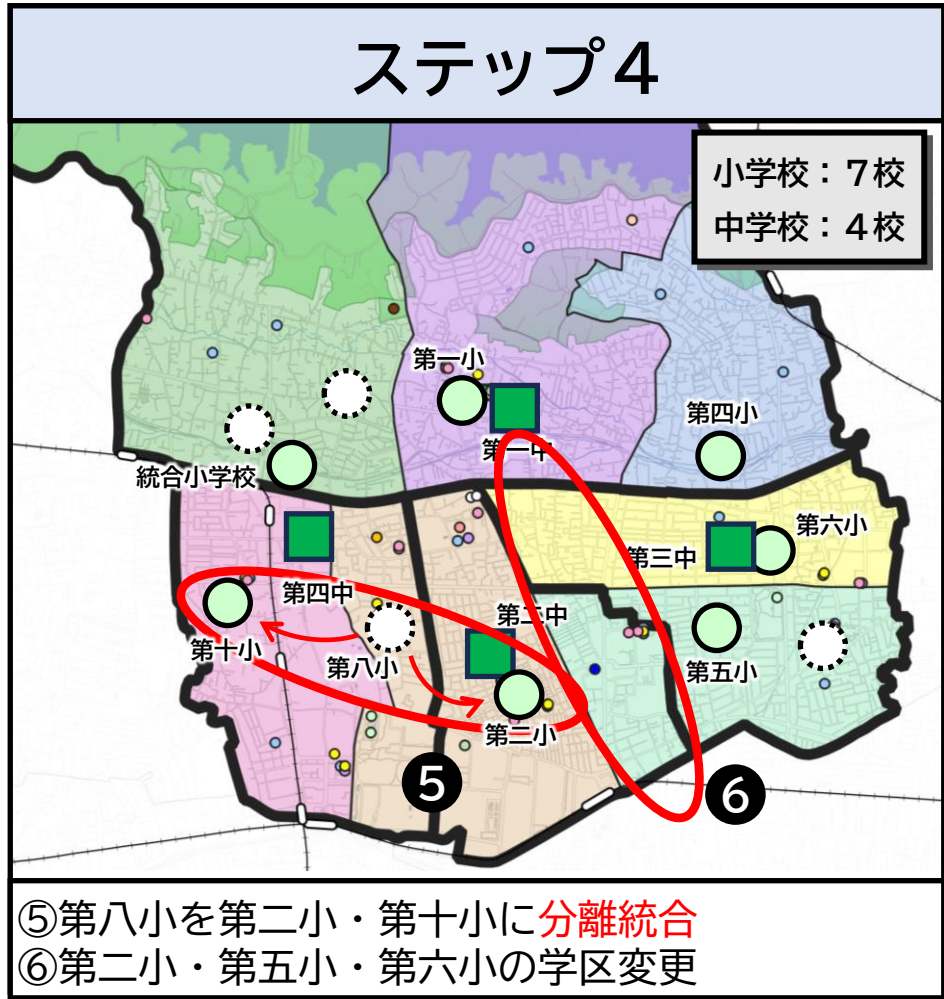
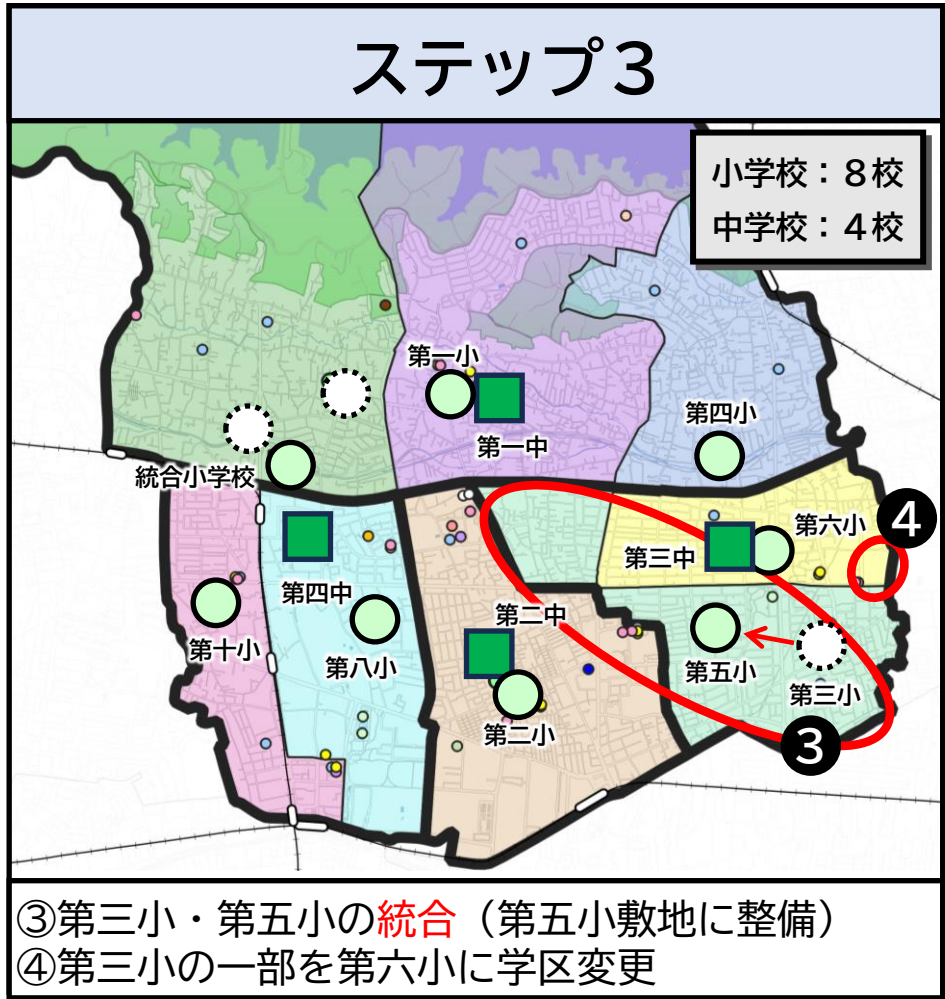
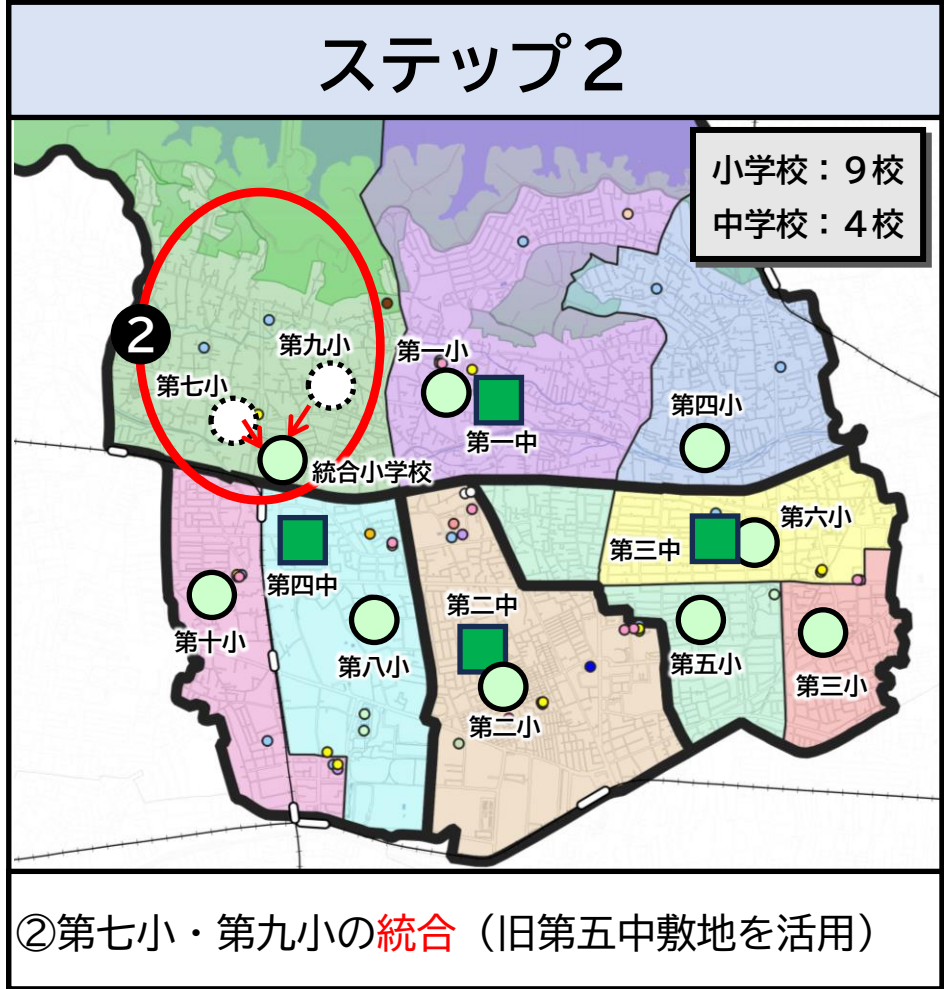
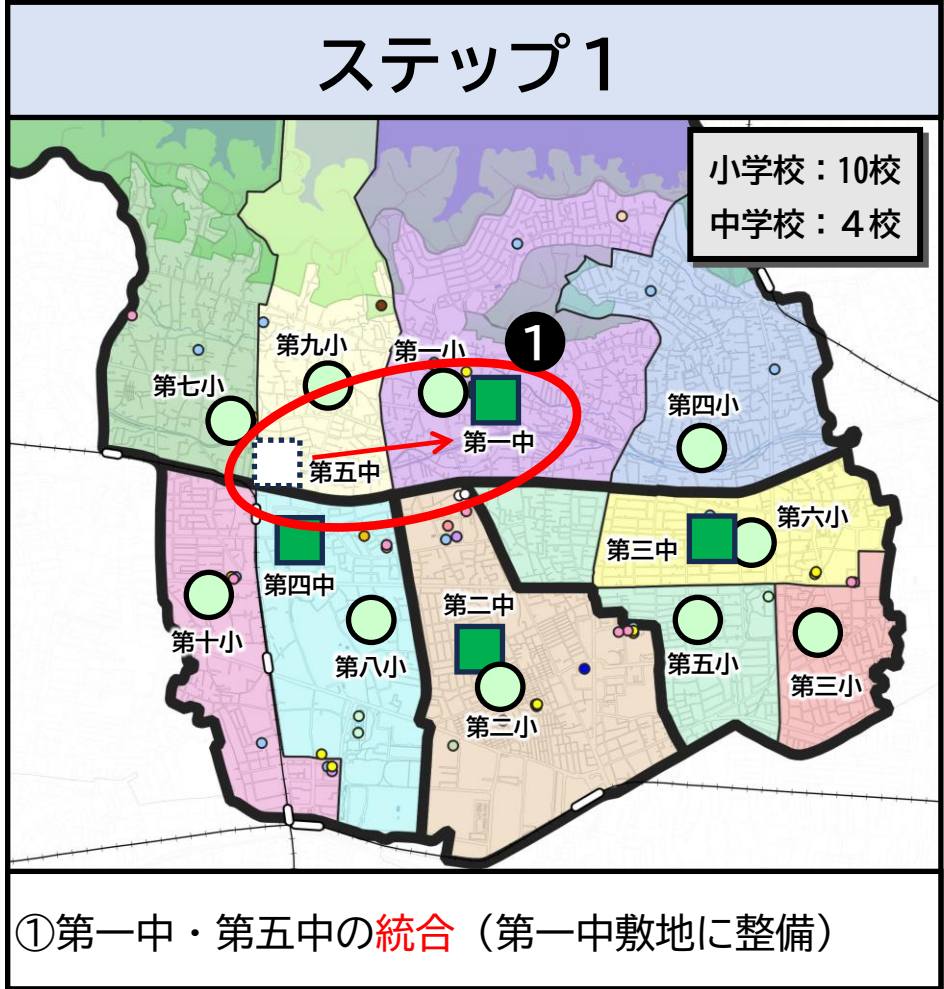
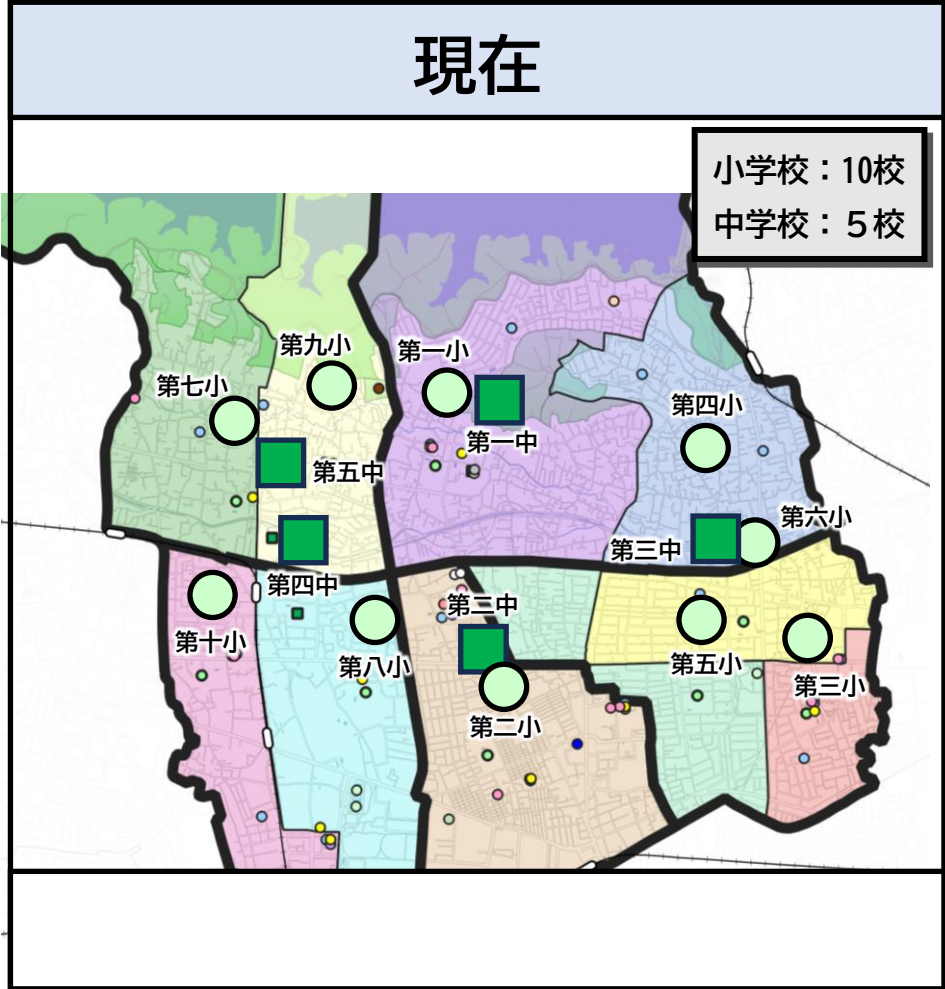
※①～⑤は再配置の順番

● 改善の方向性

- 学校は
「小学校：6校～7校」「中学校3校」
- 学校再配置時、周辺施設（集会所・公民館等）を集約して「みんなの学校」にする。
「みんなの学校」は、学校やエリアの特性に応じて建替え、改修等により整備
- みんなの学校には原則、プールは整備しない。

※「みんなの学校」1校に屋内温水プールを整備し、学校プール時間外は一般開放、運営は民間委託という方法あり。

3. 学校再配置のスケジュール



4. 再配置後の児童生徒数・学級数の将来推計（学校別学級数の推移と学校配置）

【ベース案：現状の学校数を維持する】

小学校10校 中学校：5校

凡例

上段：児童生徒数（人）
下段：通常学級数（学級）

小学校：6学級以下
中学校：6学級以下

小学校：7学級～11学級
中学校：7学級～11学級

小学校：12学級～18学級
中学校：12学級～18学級

小学校：19学級以上
中学校：19学級以上

		10年前										現在										10年後										20年後										30年後				
地域名	学校名	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	2052	2053	2054	2055				
北東地域	第一中	454	430	458	438	450	461	465	456	460	443	439	432	441	414	407	394	408	406	388	370	330	302	282	292	304	306	310	314	319	324	329	333	336	339	341	343	343	344	344	343	342				
		13	12	13	12	13	13	12	13	13	13	12	12	14	14	13	12	12	12	13	12	11	10	9	9	9	9	9	10	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12				
	第一小	461	456	464	474	482	488	498	481	468	452	458	444	435	437	416	383	359	334	322	309	315	318	320	323	326	329	333	336	338	340	343	345	347	350	353	356	358	361	362	364	364				
		14	14	15	15	16	16	17	17	16	16	17	16	15	16	15	14	13	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12			
	第四小	459	466	463	439	437	430	417	398	382	383	381	379	356	349	327	314	300	294	292	287	295	310	315	321	327	333	339	343	347	350	351	351	350	348	344	340	335	331	326	320	315				
		14	15	15	14	13	13	13	13	13	13	13	13	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12			
北西地域	第五中	270	283	295	278	277	278	284	283	287	275	287	286	293	301	288	299	302	294	286	262	248	238	228	223	209	207	205	205	204	204	204	204	204	204	204	205	207	208	209	211	213	214	216		
		8	8	9	9	9	9	9	9	8	9	8	10	10	10	9	9	9	9	10	9	9	9	9	8	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	9	9	9	9			
	第七小	312	286	300	285	296	306	310	331	335	362	371	375	374	366	342	338	313	293	275	262	261	242	239	236	234	232	231	231	231	232	233	235	237	239	242	246	250	254	257	261	263				
		12	12	12	11	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12			
	第九小	277	280	284	287	287	294	280	275	260	257	260	223	227	212	216	199	190	192	186	187	182	187	188	189	191	192	194	195	197	198	199	201	202	202	202	203	202	201	200	199	197				
		10	11	11	12	12	11	9	9	8	8	8	9	10	9	10	9	8	8	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6			
南東地域	第三中	524	535	521	496	446	436	453	462	459	458	481	459	439	438	438	452	437	421	406	354	343	313	336	326	333	335	338	343	349	355	361	365	369	371	373	373	373	371	369	366	363				
		15	15	15	14	14	13	13	13	13	13	14	13	13	14	14	15	14	14	13	11	11	10	11	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12			
	第三小	287	272	293	285	287	268	237	246	243	239	245	215	217	200	198	184	178	176	169	180	170	180	182	185	189	193	197	201	204	207	210	211	212	212	210	208	205	201	196	191	186				
		9	8	9	10	10	9	8	10	9	9	9	10	11	10	10	9	8	8	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	8	10	10	11	10	10	9	8	7	7	6	6				
	第五小	544	521	481	490	497	474	468	464	474	470	460	483	497	459	439	417	404	382	365	374	376	384	389	395	400	405	408	410	410	408	404	400	395	389	384	379	375	372	370	368	367				
		17	17	15	17	16	14	15	15	17	18	18	17	18	17	16	15	14	13	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12			
	第六小	317	312	321	343	339	341	343	336	329	334	337	313	300	274	263	248	233	230	226	236	237	234	236	239	243	247	250	254	257	260	262	264	266	267	268	268	268	268	267	265	263				
		12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	11	11	11	11	11	11	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12			
南西地域	第二中	335	328	330	336	288	334	330	331	318	298	278	261	244	221	208	201	180	180	169	163	154	132	143	156	194	200	206	214	222	229	236	241	245	248	249	249	248	244	240	234	228				
		10	9	10	10	10	10	10	9	9	9	9	9	8	8	7	7	6	6	6	6	6	5	5	5	6	6	7	8	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9				
	第二小	654	681	673	642	640	602	552	517	481	473	463	396	378	345	335	303	314	312	329	341	359	393	390	389	388	388	387	386	384	380	376	369	361	352	341	329	316	302	287	273	259				
		20	21	21	19	19	18	17	17	16	16	17	13	13	12	12	11	11	11	11	11	11	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12			
	第四中	526	508	520	552	541	538	539	569	567	571	566	591	608	625	628	610	564	537	499	490	481	476	470	453	449	448	449	452	456	461	463	463	462	461	460	458	457	455	454	453	453				
		15	14	15	15	15	14	14	15	15	15	15	16	17	19	19	18	17	16	15	15	15	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14			
	第八小	711	710	674	646	637	612	636	636	644	650	644	650	637	636	673	686	690	685	687	677	650	642	649	655	659	661	660	655	645	633	620	607	593	580	568	557	548	540	534	529	525				
		22	23	21	19	19	18	19	20	21	21	22	23	22	22	22	23	23	22	21	24	24	24	24	24	24	24	24	23	22	21	21	20	19	18	18	18	18	18	18	18	18				
	第十小	480	503	534	571	601	616	622	644	645	603	565	534	479	428	378	349	344	326	323	327	339	339	339	341	344	348	352	357	362	368	375	382	389	396	403	409	414	418	419	418	414				
		15	16	17	18	20	20	20	21	21	21	19	18	16	15	14	13	13	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	14	15	15	15				

33

4. 再配置後の児童生徒数・学級数の将来推計（学校別学級数の推移と学校配置）

【再配置案】

小学校 7 校 中学校： 3 校

凡例

上段：児童生徒数（人）
下段：通常学級数（学級）

小学校：6 学級以下
中学校：6 学級以下

小学校：7 学級～11 学級
中学校：7 学級～11 学級

小学校：12 学級～18 学級
中学校：12 学級～18 学級

小学校：19 学級以上
中学校：19 学級以上

		10年前										現在										10年後										20年後										30年後									
H	学校名	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	2052	2053	2054	2055									
北東地域	第一中	454	430	458	438	450	461	465	456	460	443	439	432	441	414	407	693	710	700	674	632	578	540	510	515	513	513	515	519	523	528	533	537	540	544	548	551	552	555	557	557	558									
		13	12	13	12	13	13	12	13	13	13	12	12	14	14	13	21	21	21	21	21	18	18	15	15	15	15	15	15	15	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18									
	第一小	461	456	464	474	482	488	498	481	468	452	458	444	435	437	416	383	359	334	322	309	315	318	320	323	326	329	333	336	338	340	343	345	347	350	353	356	358	361	362	364	364									
		14	14	15	15	16	16	17	17	16	16	17	16	15	16	15	14	13	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12								
北西地域	第五中	270	283	295	278	277	278	284	283	287	275	287	286	293	301	288																																			
		8	8	9	9	9	9	9	9	8	9	8	10	10	10	9																																			
	第七小	312	286	300	285	296	306	310	331	335	362	371	375	374	366	342	338	313																																	
		12	12	12	11	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12																																	
	第九小	277	280	284	287	287	294	280	275	260	257	260	223	227	212	216	199	190																																	
		10	11	11	12	12	11	9	9	8	8	8	9	10	9	10	9	8																																	
南東地域	第三中	524	535	521	496	446	436	453	462	459	458	481	459	439	438	438	452	437	421	406	354	343	313	336	326	333	335	338	343	349	355	361	365	369	371	443	443	443	440	437	432	427									
		15	15	15	14	14	13	13	13	13	13	14	13	13	14	14	15	14	14	13	11	11	10	11	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	15	15	15	15	15	15	15									
	第三小	287	272	293	285	287	268	237	246	243	239	245	215	217	200	198	184	178	176	169																															
		9	8	9	10	10	9	8	10	9	9	9	10	11	10	10	9	8	8	7																															
南西地域	第五小	544	521	481	490	497	474	468	464	474	470	460	483	497	459	439	417	404	382	355	549	541	559	566	575	536	544	549	554	557	558	557	554	550	544	536	528	520	511	502	492	484									
		17	17	15	17	16	14	15	15	17	18	18	17	18	17	16	15	14	13	12	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18								
	第六小	317	312	321	343	339	341	343	336	329	334	337	313	300	274	263	248	233	230	225	241	242	239	241	244	377	383	387	392	395	397	398	399	399	398	398	396	395	394	392	389	386									
		12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	11	11	11	11	11	11	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12								
南西地域	第二中	335	328	330	336	288	334	330	331	318	298	278	261	244	221	208	201	180	180	169	163	154	132	143	156	194	200	206	214	222	229	236	241	245																	
		10	9	10	10	10	10	10	9	9	9	9	9	8	8	7	7	6	6	6	6	6	5	5	5	6	6	7	8	9	9	9	9	9																	
	第二小	654	681	673	642	640	602	552	517	481	473	463	396	378	345	335	303	314	312	329	341	359	393	390	389	620	621	620	617	610	601	592	580	567	554	540	525	510	495	481	467	454									
		20	21	21	19	19	18	17	17	16	16	17	13	13	12	12	11	11	11	11	11	11	12	12	12	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18									
	第四中	526	508	520	552	541	538	539	569	567	571	566	591	608	625	628	610	564	537	499	490	481	476	470	453	449	448	449	452	456	461	463	463	462																	
		15	14	15	15	15	14	14	15	15	15	15	16	17	19	19	18	17	16	15	15	15	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14																	
南西地域	第八小	711	710	674	646	637	612	636	636	644	650	644	650	637	636	673	686	690	685	687	677	650	642	649	655																										
		22	23	21	19	19	18	19	20	21	21	22	23	22	22	22	23	23	22	21	24	24	24	24	24	24																									
	第十小	480	503	534	571	601	616	622	644	645	603	565	534	479	428	378	349	344	326	323	327	339	339	339	341	689	695	698	700	700	700	700	700	700	700	700	701	701	701	701	699	695	689								
		15	16	17	18	20	20	20	21	21	21	19	18	16	15	14	13	13	12	12	12	12	12	12	12	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24								
南西地域	統合中 (旧第八小)																																																		

【再配置内容】

時期：R12年4月（5年後）
①第五中を第一中に統合

時期：R14年4月（7年後）
②第七小と第九小を第五中跡地に統合

時期：R16年4月（9年後）
③第三小を第五小に統合
④第三小の清原一丁目部分を第六小に学区変更

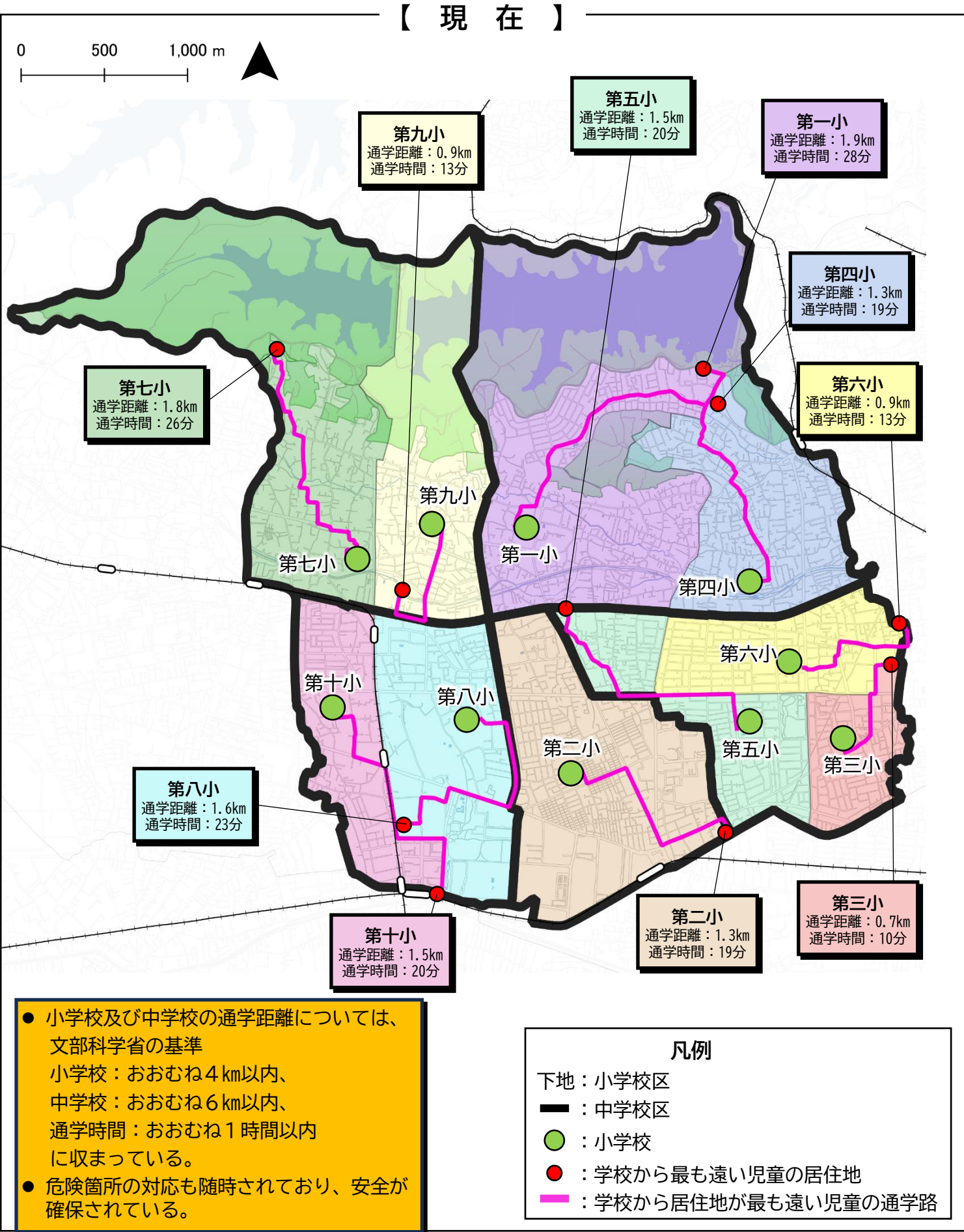
時期：R21年4月（14年後）
⑤1. 第八小を第二小と第十小に分離統合
⑥第二小の一部を第五小に、第五小の一部を第六小に学区変更
・第八小の、立野二丁目、立野四丁目を第十小へ
・第八小の、立野一丁目、立野三丁目、南街三丁目、中央三丁目、中央四丁目を第二小へ
・第二小の、南街一丁目、南街四丁目、向原三丁目、向原六丁目を第五小へ
・桜が丘二丁目、桜が丘三丁目は、東大和市民体育館西側の道路で区切ることとし、第二小に20%、第十小に80%の割合で按分しています
・第五小の、中央一丁目、中央二丁目を第六小へ
※南街一丁目、南街四丁目、向原三丁目、向原六丁目はR27年4月までは第二中へ進学し、R28年4月から第三中へ進学する

時期：R30年4月（23年後）
⑦第二中と第四中を第八小跡地で統合
・小学校の学区変更に伴い、第二中の南街一丁目、南街四丁目、向原三丁目、向原六丁目を第三中学校区へ
※統合中の学区を、対象となる第二小、第十小の学区に合わせる

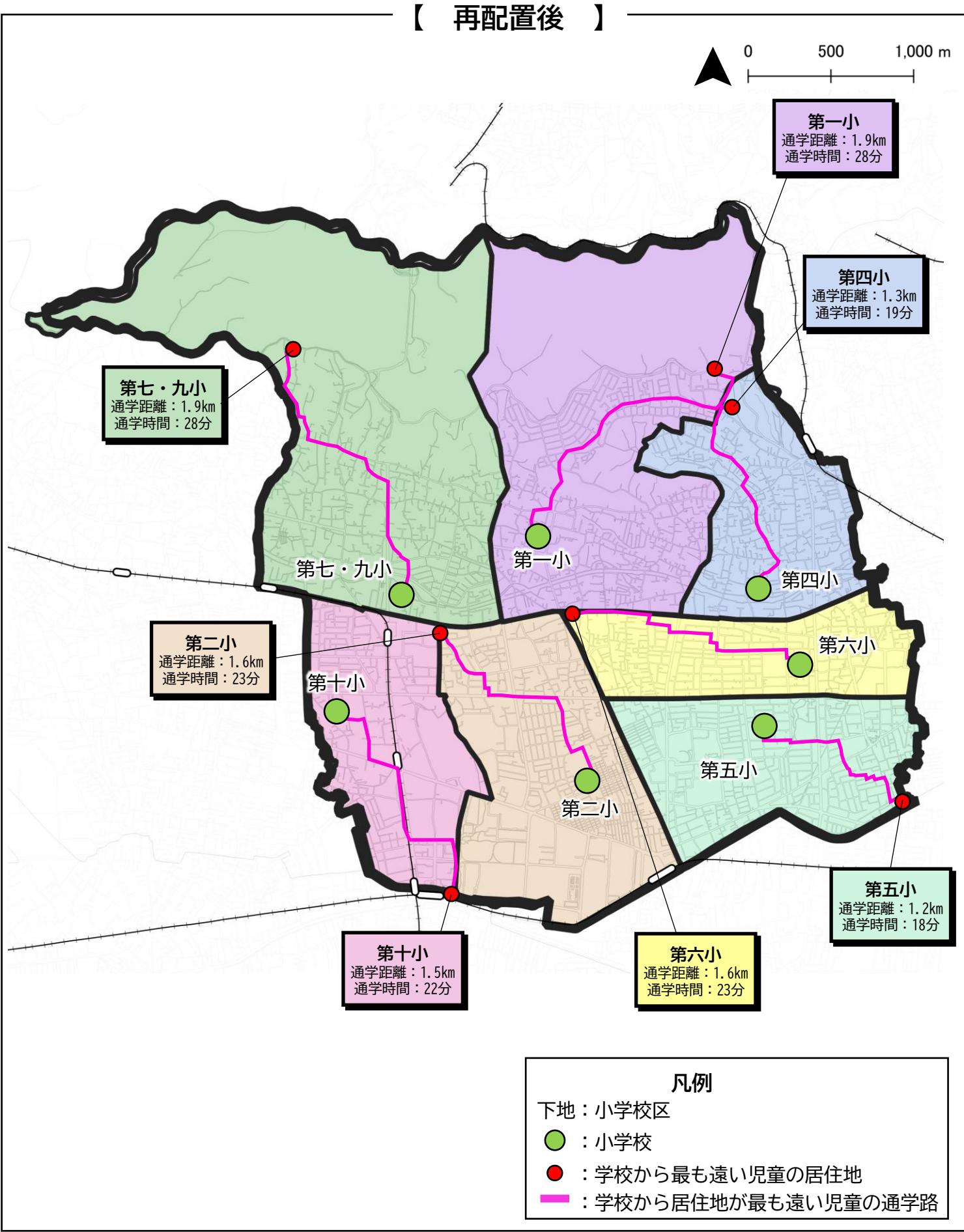
34

5. 再配置後の通学区域

小学校 小学校から居住地が最も遠い児童の通学路・距離・時間

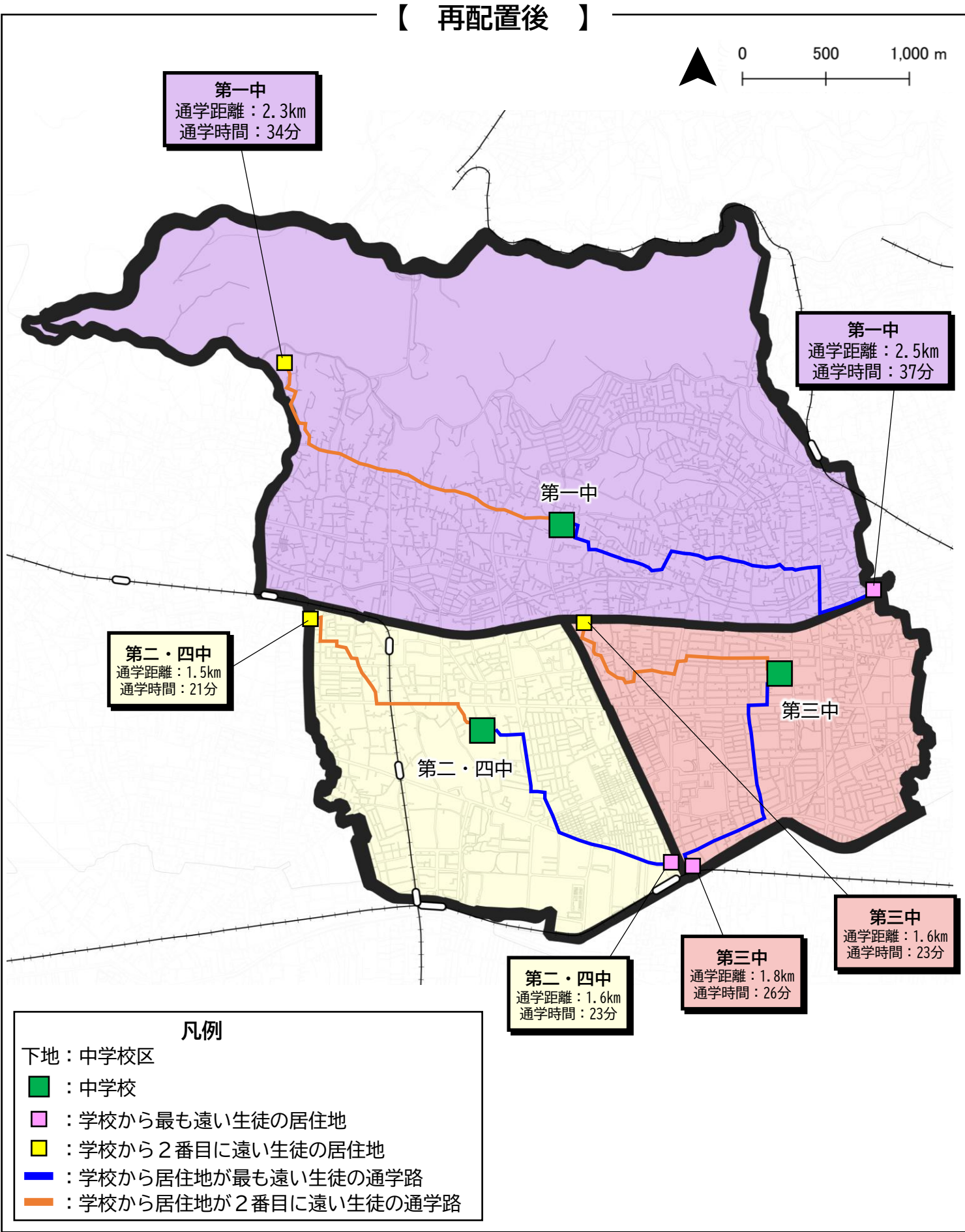
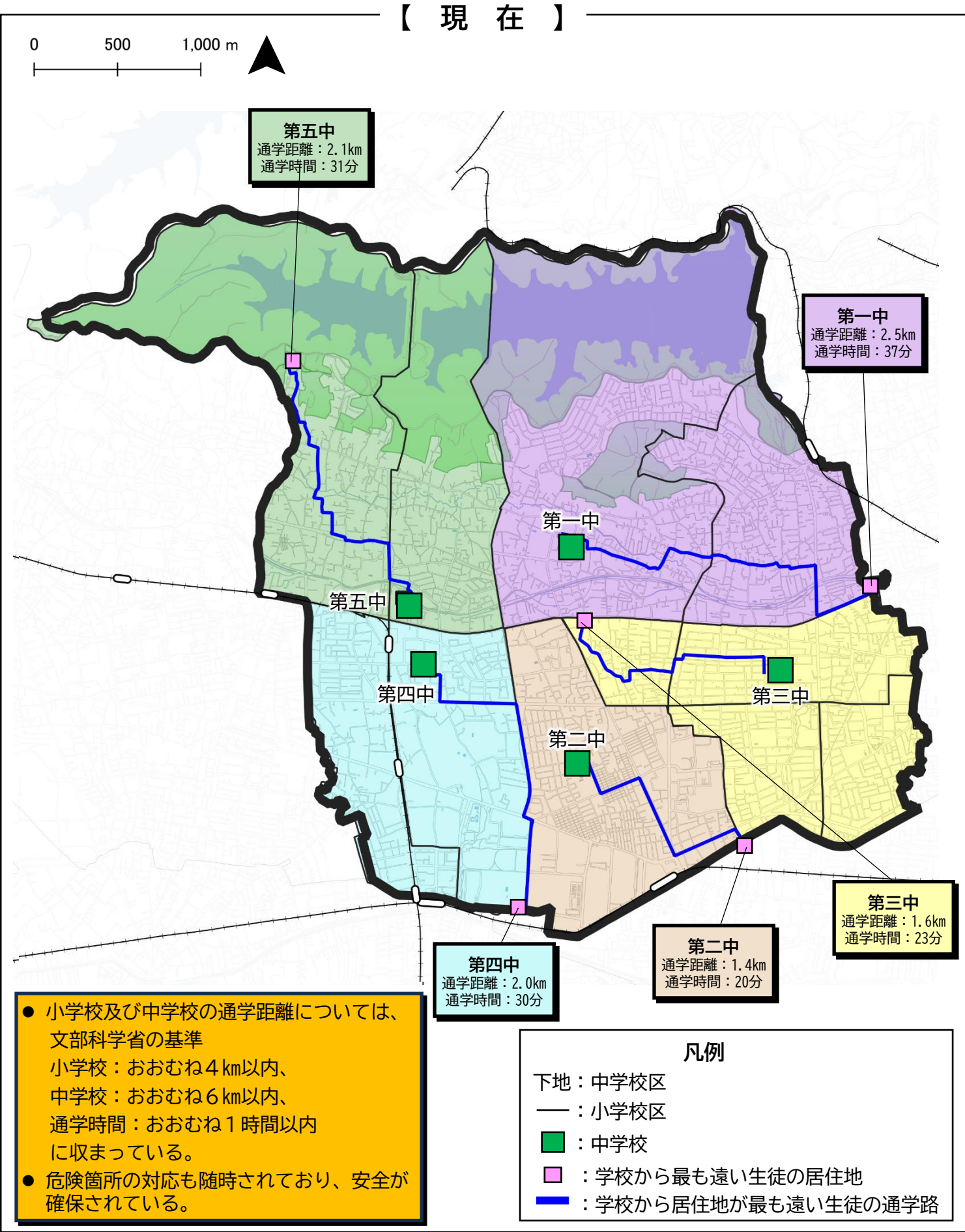


※各学校から最も遠い場所は、各中学校区の中から一番遠い住居をgoogleマップで検索し、設定している。
※通学時間は児童の歩く速度を67m/分として算出している。



5. 再配置後の通学区域

中学校 中学校から居住地が最も遠い生徒の通学路・距離・時間



※各学校から最も遠い場所は、各中学校区の中から一番遠い住居をgoogleマップで検索し、設定している。
※通学時間は子供の歩く速度を67m/分として算出している。